

清和義務教育学校設置に関する アンケート調査 【一次集計報告書】

2023年1月16日

調査の目的

清和地区の義務教育学校の開校に向けて、町内の生徒・児童・未就学児保護者及び清和中学校生徒、清和小学校児童（高学年）、町内小中学校教職員を対象に令和9年度開校予定の清和地区義務教育学校設置に対する意見を収集し、今後の施設計画等策定に反映させることを目的として実施。

アンケート対象者 : 1. 町内保育園・小学校・中学校在校生の保護者
2. 清和中学校生徒
3. 清和小学校児童（4～6年生）
4. 町内小中学校教職員

アンケート調査期間 : 令和4年11月～12月

目次

1. 町内保育園・小学校・中学校在校生の保護者	1
2. 清和中学校生徒	21
3. 清和小学校児童（4～6年生）	31
4. 町内小中学校教職員	41

清和義務教育学校設置にかかるアンケート

町内保育園・小学校・中学校在校生の保護者

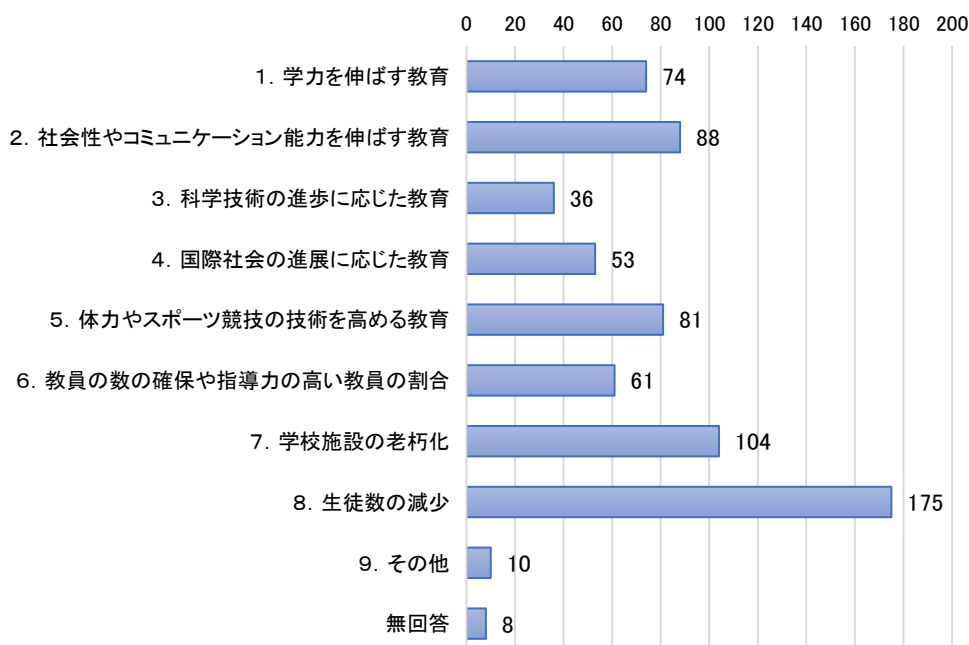
2022年12月

現在の教育環境についてお尋ねします

Q1 現在の教育環境において、不安に思うこと、十分でないと思うことは何ですか。

項目	回答数	構成比
1. 学力を伸ばす教育	74	10.7%
2. 社会性やコミュニケーション能力を伸ばす教育	88	12.8%
3. 科学技術の進歩に応じた教育	36	5.2%
4. 国際社会の進展に応じた教育	53	7.7%
5. 体力やスポーツ競技の技術を高める教育	81	11.7%
6. 教員の数の確保や指導力の高い教員の割合	61	8.8%
7. 学校施設の老朽化	104	15.1%
8. 生徒数の減少	175	25.4%
9. その他	10	1.4%
無回答	8	1.2%
計	690	100.0%

(複数回答)



【その他回答】

- ・ 個々の個性を伸ばす教育
- ・ 暗記ばかりの学習はやめてほしい
- ・ 山都町に根づく教育方針
- ・ 発達障害への個別対応
- ・ 博物館や美術館で文化芸術にふれる機会が少ない
- ・ 通学時の安全性確保（通学路、歩道、外灯の確保）。できないならバス通学を認めて欲しい。

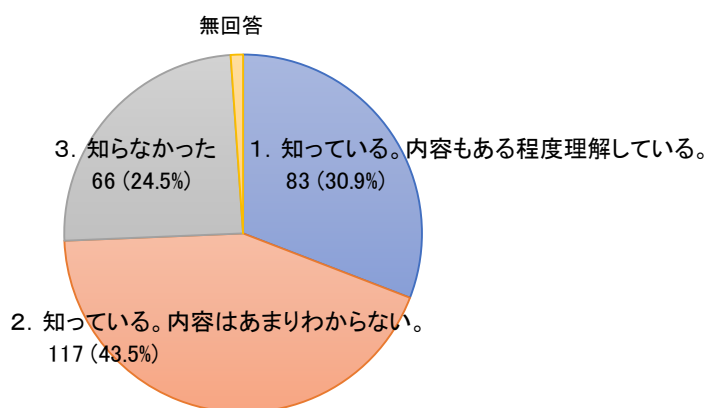
生徒数の減少を大多数の保護者が不安に思っている。学校の老朽化も大きな不安材料となっている。

教育内容ではコミュニケーション力に不安を感じている保護者が多い。

義務教育学校の開設についてお尋ねします

Q2 清和中学校・小学校を統合した「義務教育学校」の開設についてどの程度ご存知ですか。

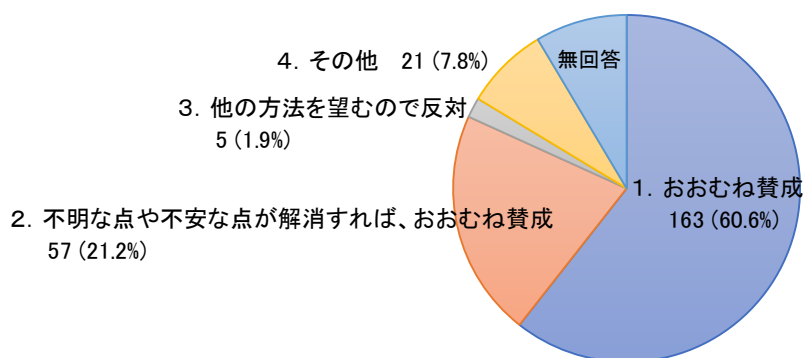
項目	回答数	構成比
1. 知っている。内容もある程度理解している。	83	30.9%
2. 知っている。内容はあまりわからない。	117	43.5%
3. 知らなかった	66	24.5%
無回答	3	1.1%
計	269	100.0%



知っていること答えた保護者が全体の70%を超えている。一方で、内容については半数以上があまりわからないとしている。

Q3 義務教育学校への統合について、現時点でのお考えをお聞かせください。

項目	回答数	構成比
1. おおむね賛成	163	60.6%
2. 不明な点や不安な点が解消すれば、おおむね賛成	57	21.2%
3. 他の方法を望むので反対	5	1.9%
4. その他	21	7.8%
無回答	23	8.6%
計	269	100.0%



【理由等】

1. おおむね賛成	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎化が進む地域の対策としては必要だと思うから。 ・子どもが減っている中で統合するのも限界があると思います。魅力的な学校になれば移住者も増えると思うので。 ・これまでも小中合同での取組をされており、小中統合する事により、今まで以上の中身の濃い活動が出来るのではないのでしょうか ・小学校・中学校で連携が取りやすく、生徒たちの中学進学時の不安など軽減されると思うから ・広い世代でのコミュニケーションが図れそう。 ・山都町のモデル校になってほしい
2. 不明な点や不安な点が解消すれば、おおむね賛成	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多くなるほど子供達の悩みも増えると思うのでその点は不安。 ・中学生が小学生と同じ場所ですごすことで、お世話する心が芽生えればよいが、小学生気分にならないか心配 ・義務教育学校にするためには、小中連、共通の理解、日々の密な連絡が必要不可欠です。校舎を1つにしないと難しいと思います。 ・子供の数が減っているのが良いと思うが、蘇陽、清和、矢部と別々で考えるのであれば意味があるのか。山都町全体でどうするのか考えたほうが良いのではないのか？
3. 他の方法を望むので反対	<ul style="list-style-type: none"> ・山都町全体での小学校の合併または、東部・西部での合併等で小学校と中学校の運営を望む ・生徒数が減少するなか、小学校も中学校もまとめ、もっと充実した教員数と指導を望みます。 ・交友関係でもめると仲直りに時間がかかりそう。転入転校の際は授業の進み方とか違いがありそう。
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校と中学校では勉強の内容が違うので、一緒にすべきではないと思う。 ・いじめ等、何かあった時の対応が分からない。それで9年間同じ学校、環境で変えられないのは厳しくないか。 ・現段階であまりよくわからないので、賛成・反対は判断できません。

おおむね賛成と答えた数を合わせると、80%を超える。
そのうち不明点や不安を解消すればとした層では、清和、矢部、蘇陽それぞれに設置することについて十分な納得が得られていない。

Q4 新しい学校に期待すること・大切にしてほしいと思うことは何ですか。

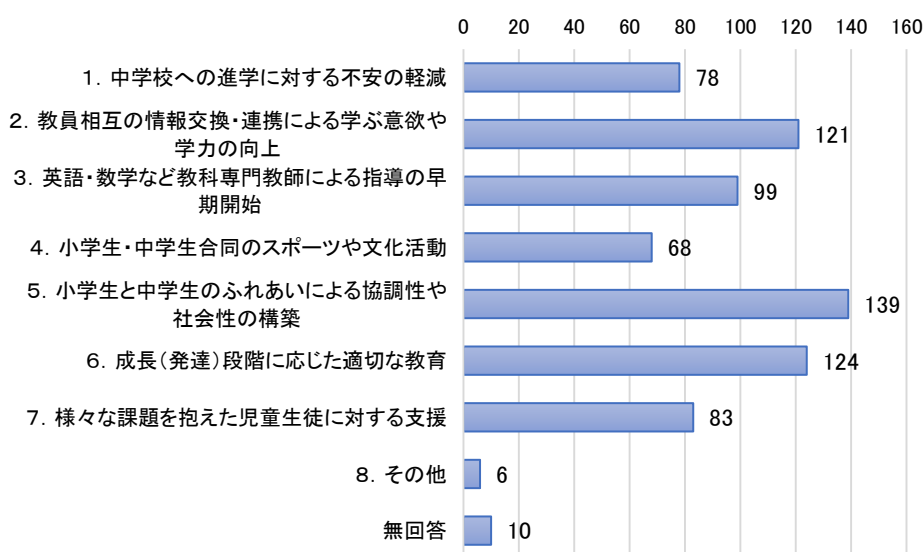
<p>教育内容 の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎になるからこそ最新の技術に触れられるような技術が欲しい。 ・学力が伸びること。社会、国際に対応できる人材を育ててほしい ・教育内容の多様性の確保 ・教員同士の情報共有 ・子供が安心して通える場所にしてほしい（楽しく）。人としてのマナーなどしっかりと教えてほしい。先生の負担が減るように職員を確保して欲しい。 ・様々な問題を抱えた子も、一人一人しっかりとサポートしてほしい。 ・体格や教育内容が幅広い子供たちが、イジメや息苦しさを感ぜないような、自由で明るい教育環境を目指してほしい。
<p>子どもたちの 個性を大切に した教育環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々を大切にしてほしい ・個性を伸ばす教育 ・一人一人に合わせた教育。それぞれできることを伸ばしてあげて欲しい。
<p>施設の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが勉強や運動をするのに不便のない設備 ・どんな理由でも学校には必ず行きたいと思うような学校になるように、期待したい。職員も同じようにそう思えるような学校になってほしい。 ・最低限で華美にならず、予算をおさえて欲しい。机やイス備品を大事にして欲しい。 ・異年齢での交流が自由にできるような時間や場所ができればと思う。
<p>人間関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・9学年と年齢が離れているからこそ経験出来ることを行ってほしい。 ・一貫校になるので、不登校・いじめ等が減少することを期待しています。（中学一年は一番発生しやすい時期と聞いたので） ・異年齢の子供達と交流ができること。子供の数が増えることで、切磋琢磨しながら学べるのができるのではと期待します。 ・学年をこえて仲良く、上は下を想い（面倒を見る）、下は上にあこがれを持ち目標とする事 ・適度なトラブルと対応力をつけるための大人のフォロー。
<p>地域との つながり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのつながり。地元を愛する気持ち。 ・今までの小中学校が取り組んできた地域とのつながり、地域（清和に関する）の学習などを残して、新しい学びがスタートされること。 ・清和小・中の風習や地域を大切にしていることなどそのまま大切にしてほしい。
<p>スポーツ活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の部活動のような活動（学校グラウンドの有効活用）（クラブチームへの提供） ・子どもたちの体力向上。スクールバスの割合が多すぎて登下校の「徒歩通学」の子どもたちが少なすぎる。 ・小学校部での運動部を作って欲しい

「教育内容」に関する意見が最も多かった。
 学力向上や英語・ICTなどに力を入れて欲しいという意見が多い。また、「人間関係」についての不安の声も多かった。

Q5 義務教育学校で行われる、「小中一貫教育」に対して、どんなことを期待しますか。

項目	回答数	構成比
1. 中学校への進学に対する不安の軽減	78	10.7%
2. 教員相互の情報交換・連携による学ぶ意欲や学力の向上	121	16.6%
3. 英語・数学など教科専門教師による指導の早期開始	99	13.6%
4. 小学生・中学生合同のスポーツや文化活動	68	9.3%
5. 小学生と中学生のふれあいによる協調性や社会性の構築	139	19.1%
6. 成長(発達)段階に応じた適切な教育	124	17.0%
7. 様々な課題を抱えた児童生徒に対する支援	83	11.4%
8. その他	6	0.8%
無回答	10	1.4%
計	728	100.0%

(複数回答)



【その他回答】

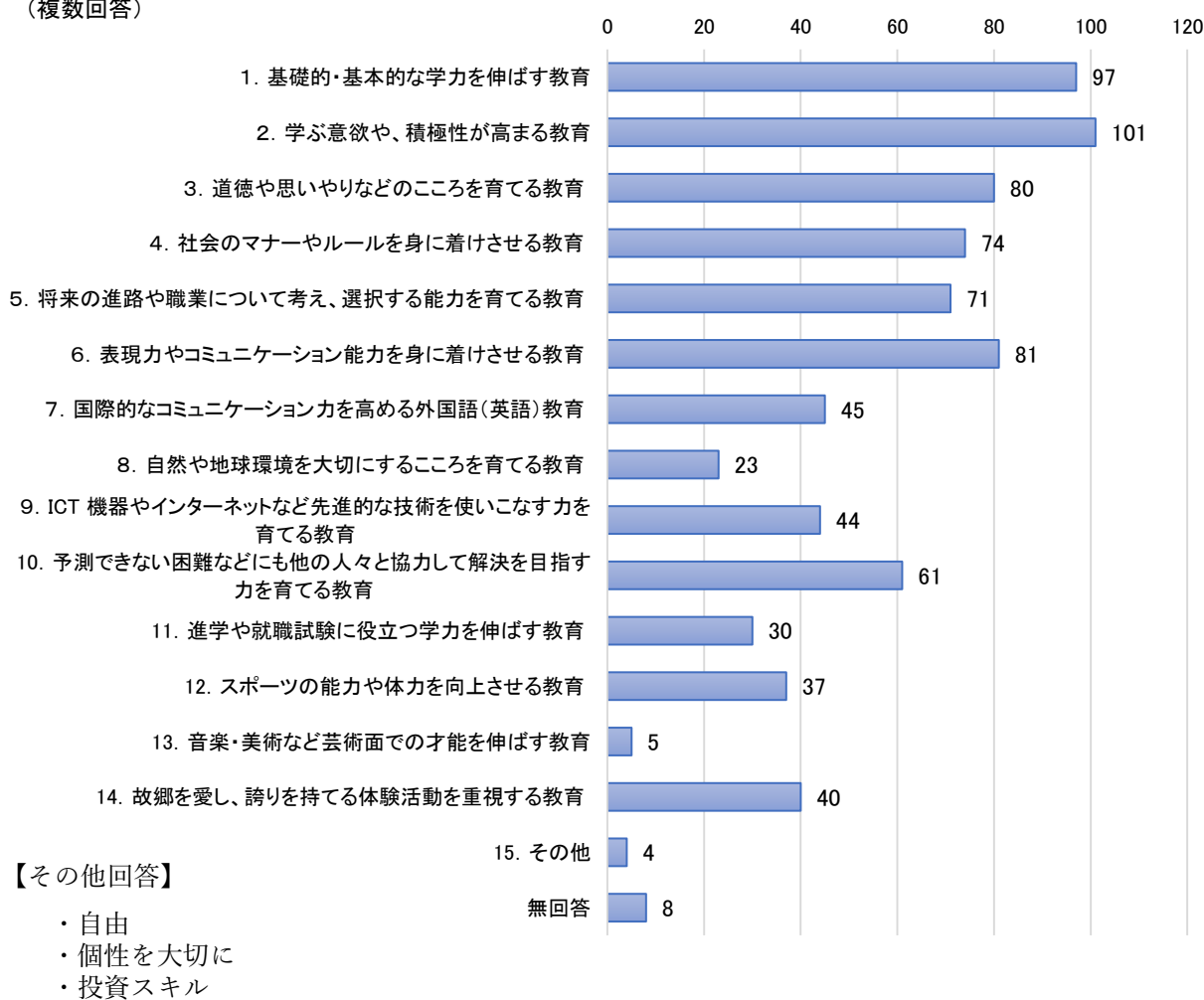
- ・ 中学受験を考えられる支援を望む。
- ・ 個人個人、生徒一人一人としっかり向き合ってほしい。
- ・ 個々の学力に応じた学年制。高いレベルの教育も行う。
- ・ 学年別ではなく、それぞれのペースに合わせて勉強を教えてほしい。学校も児童数も減るが、教員の数は減らさず細やかに、意欲のある子はもっと伸ばし、発達や課題を抱えた子も独立しないよう。
- ・ 生徒数が増える

「協調性や社会性の構築」を期待するものが最も多く、次いで「成長段階に応じた適切な教育」「学ぶ意欲や学力の向上」を期待するものが多かった。

Q6 新しい学校にどのような教育を望みますか。

項目	回答数	構成比
1. 基礎的・基本的な学力を伸ばす教育	97	12.1%
2. 学ぶ意欲や、積極性が高まる教育	101	12.6%
3. 道徳や思いやりなどのこころを育てる教育	80	10.0%
4. 社会のマナーやルールを身に付けさせる教育	74	9.2%
5. 将来の進路や職業について考え、選択する能力を育てる教育	71	8.9%
6. 表現力やコミュニケーション能力を身に付けさせる教育	81	10.1%
7. 国際的なコミュニケーション力を高める外国語(英語)教育	45	5.6%
8. 自然や地球環境を大切にすることを育てる教育	23	2.9%
9. ICT 機器やインターネットなど先進的な技術を使いこなす力を育てる教育	44	5.5%
10. 予測できない困難などにも他の人々と協力して解決を目指す力を育てる教育	61	7.6%
11. 進学や就職試験に役立つ学力を伸ばす教育	30	3.7%
12. スポーツの能力や体力を向上させる教育	37	4.6%
13. 音楽・美術など芸術面での才能を伸ばす教育	5	0.6%
14. 故郷を愛し、誇りを持てる体験活動を重視する教育	40	5.0%
15. その他	4	0.5%
無回答	8	1.0%
計	801	100.0%

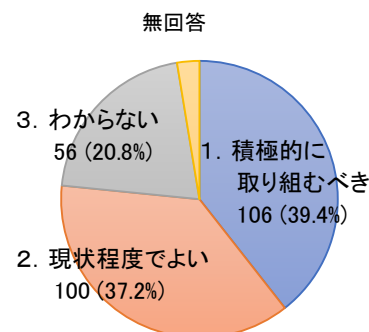
(複数回答)



学ぶ意欲や学力を伸ばすことを望む声が多い。逆に芸術面や環境教育への関心は高いとは言えない。

Q7 清和地区の自然や文化、伝統などの学習により、「ふるさとに誇りをもち、ともに生きる」心を育む教育に力を入れる事についてどう考えますか。

項目	回答数	構成比
1. 積極的に取り組むべき	106	39.4%
2. 現状程度でよい	100	37.2%
3. わからない	56	20.8%
無回答	7	2.6%
計	269	100.0%



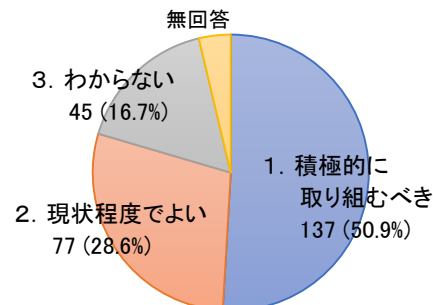
【理由等】

1. 積極的に取り組むべき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5年生での清和太鼓、6年生での清和文楽、中3での所作踊りなど、今まで受け継いでいる伝統はそのままであって欲しい。 ・ 具体的に何をしようとしているのかわからない。押し付けはよくない。楽しく学べるような、大人の努力が必要。 ・ 自分が生まれた町や地域を大切にすることを育むことは町の将来のためにも必要。 ・ 清和の自然、文化、人とのつながりの豊かさを知ってもらい、そこで生まれ育ったことに自信をもって生きていってほしいから。 ・ 緑豊かな大自然のすばらしい山都町の良いところなどに誇りをもって、自信も持って生活してほしいから。 ・ 山都町から離れる若者を減少させる対策の一環として行うべき教育
2. 現状程度でよい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在も積極的に取り組んでもらっていると思います。 ・ 地元の学習も大切だと思うが、広い視野を持つ学習も大事 ・ 知らないより知ってた方がよい。嫌な子供もいると思うので現状程度で良いと思う。 ・ ふるさとのことを全く知らないより、多少身につけておいた方が、社会に出てからの会話の糸口になるのでは。 ・ 本人たちの意欲がどの程度かそれ次第と思う
3. わからない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今どの程度推進されているかもわからないので。 ・ 子供に伝統や文化を学校側が強制的におしつけるのは良くないと思う。個人的に興味がある者だけに指導したらいい。 ・ まだ子供の時は他に大事な事があると思う。 ・ 無理強いしなくてよい。

「積極的に取り組むべき」と「現状程度で」という回答が拮抗している。「現状で」という意見にはすでに積極的に取り組んでいるという認識のものもあるので決して後ろ向きではない。一方で「押し付けにならないように」という意見もある。

Q8 保護者や地域住民等が、(学校と情報を共有し、) 地域ぐるみで子どもたちの教育を支えていくことについてどう考えますか。

項目	回答数	構成比
1. 積極的に取り組むべき	137	50.9%
2. 現状程度でよい	77	28.6%
3. わからない	45	16.7%
無回答	10	3.7%
計	269	100.0%



【理由等】

1. 積極的に取り組むべき	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の専門的なことは先生方に任せるべきだが、野外活動や行事等での協力はこれまでどおりやればよい。文化、伝統などの学習では地域の協力が欠かせない。 ・お年寄りを怖がる（あまり接したことがない）子どもは多いと感じるため。 ・顔の分かる地域の人にほめてもらったり、叱ってもらえると、子ども達の心が育つと思います。 ・学校任せにせず、出来ることは関わっていきたい。特に教員不足で、いろんな場面で人手不足があると思う。そういう場面で、補助的な役割を保護者が担うことに対して、積極的に取り組んで欲しい。私は協力したい。 ・学校での様子などわからない部分もあるので、できる範囲で情報を発信してほしいです。
2. 現状程度でよい	<ul style="list-style-type: none"> ・安全を守るためにあった方がよいと思うが、何か事件がないとも限らないので現状程度で良いと思う。 ・義務ではなく心からの協力で支えて欲しい。できる人ができることを。 ・積極的に取り組むべきだと思うが、今以上に保護者の負担が増えると、仕事に影響が大きく出てしまうため。 ・むしろ集まりが多すぎる。無駄な学習会や会議は減らして欲しい。
3. わからない	<ul style="list-style-type: none"> ・周りに子供がいないので、地域ぐるみと言われても活動できない。 ・教育は家庭からだと思っている。 ・現状がわからない。

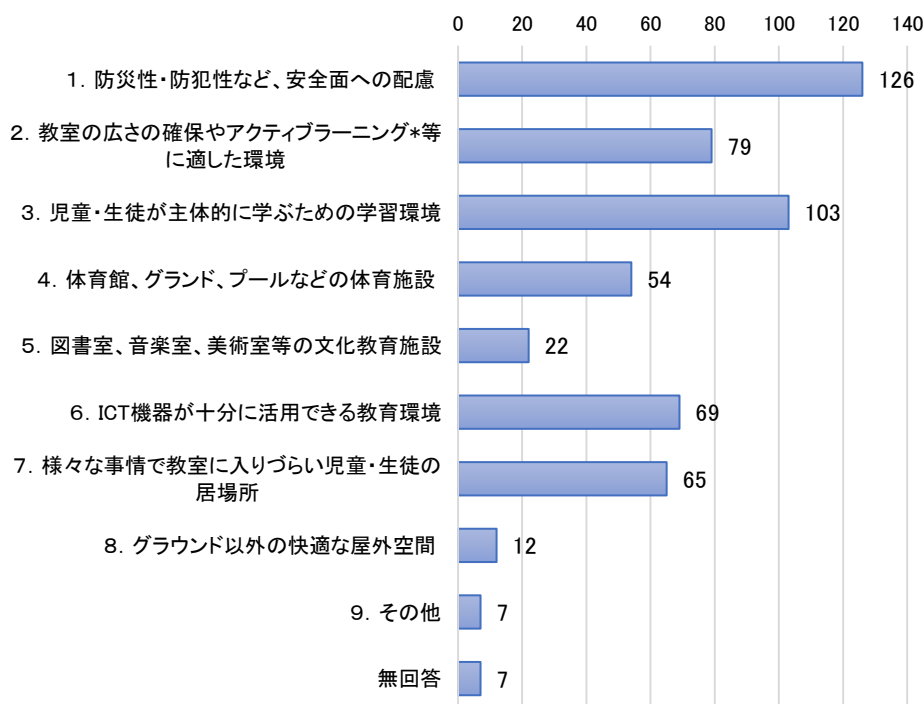
「積極的に取り組むべき」とした意見が半数以上だが、負担を感じているという意見もある。

清和義務教育学校の施設や機能についてお尋ねします

Q9 新しい学校の施設・設備について、優先して充実させたいと思われることは何ですか。

項目	回答数	構成比
1. 防災性・防犯性など、安全面への配慮	126	23.2%
2. 教室の広さの確保やアクティブラーニング*等に適した環境	79	14.5%
3. 児童・生徒が主体的に学ぶための学習環境	103	18.9%
4. 体育館、グラウンド、プールなどの体育施設	54	9.9%
5. 図書室、音楽室、美術室等の文化教育施設	22	4.0%
6. ICT 機器が十分に活用できる教育環境	69	12.7%
7. 様々な事情で教室に入りづらい児童・生徒の居場所	65	11.9%
8. グラウンド以外の快適な屋外空間	12	2.2%
9. その他	7	1.3%
無回答	7	1.3%
計	544	100.0%

(複数回答)



【その他回答】

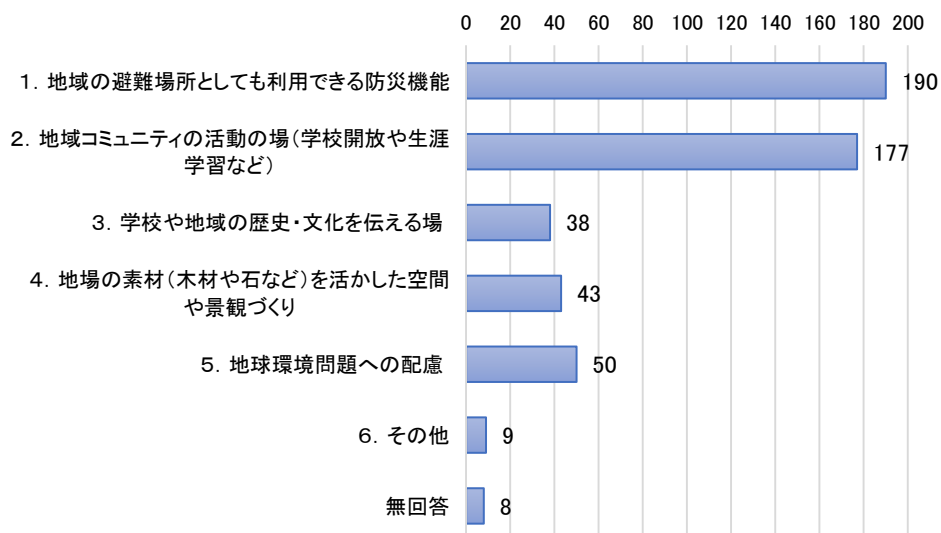
- ・災害の時も避難できて、教育もできる環境。
- ・空調、冷暖房
- ・勉学に集中できる環境整備（エアコン等）
- ・清和に公園がないので、休日はグラウンド等の開放
- ・男女を区別するトイレの工夫、ジェンダーオープン制服廃止。旧校舎の机など使えるものは使って、ゴミを出さないように意識するべき。

安全の確保を挙げたものが最も多い。「主体的な学び」やアクティブラーニング、ICT 機器など新しい教育傾向に期待する意見も多い。

Q10 教育施設以外に学校にどんな機能や役割を重視したいですか？

項目	回答数	構成比
1. 地域の避難場所としても利用できる防災機能	190	36.9%
2. 地域コミュニティの活動の場(学校開放や生涯学習など)	177	34.4%
3. 学校や地域の歴史・文化を伝える場	38	7.4%
4. 地場の素材(木材や石など)を活かした空間や景観づくり	43	8.3%
5. 地球環境問題への配慮	50	9.7%
6. その他	9	1.7%
無回答	8	1.6%
計	515	100.0%

(複数回答)



【その他回答】

- ・アスレチックなど自由に遊べる場
- ・他の国や他県の同世代も知れる場所としての役割
- ・現状の施設の利用
- ・維持管理のしやすい建物の建築
- ・保育施設
- ・ゴミリサイクル分別所(子どもたちから大人に訴える機会にもなる)大人の方がわかっていない場合もある。
- ・スポーツができる所

防災機能を望む意見が最も多く、次いで地域コミュニティの活動の場を希望する意見も多く、回答者総数(364人)の半数以上が選択している。

通学環境等についてお尋ねします

Q11 通学環境やスクールバスについてご希望がありましたら、お書きください。

■清和地区の意見

スクールバス について	歩いていけない距離ならスクールバスはあったほうが良い。必要。(8人)
	通学環境。スクールバスどのようになるのか
	もう人数が少な過ぎて登校班はできずに一人で歩いていかなきゃいけないので、送迎かスクールバスが良いと思う
	細かく回るとルートも乗車時間も長くなるのでメインストリートで回るよう工夫が必要。
	行きも帰りも長い時間バスに乗っている時間。
	今の時間よりも朝が早くなるのは困る(今でさえ、一番迎えで早い)
	現在スクールバス通学ですが、今の距離と時間で子供にとってはちょうどいい具合ですので、これ以上時間がかかるようになれば、大変負担になると思う。
	スクールバスは1時間かからないコースにしてほしい(トイレや疲れ)。
	学校のバス停が見える場所に職員室を作ってください。
	スクールバスの運行はとても助かると思うが、事故がないように気を付けていただきたい。
	せめて、スクールバスが通る道路の整備、草刈り、雑木の枝切りなど、安全に通れるようにしてほしい。
	通学路が狭くて、車道が近いなどの場所の安全性や、学校が遠い子供たちのためのスクールバスの活用や、乗り降りの際などの安全性を大事にしてほしい。
	学校に到着後、みんなで学校周辺を歩くなど、運動不足にならないようにしていただきたい。
	運転手さんの中にもあいさつ、コミュニケーションがとれない方がいると子どもから聞きました。常日頃からあいさつは大事に教えているので、すべての方ではないのですが、対応していただくと子どもも不安がらずに済むかと思います。
	運転の荒い乗務員がたまに見かけられる。例えば、まだ座っていないときにバスが動き出すやスピードが速く感じられるときがある。
	現在須原(和の杜団地)に住んでいるのに、乗り降りするバス停は米生。1kmほど歩いていけないといけない。須原からバスに乗れるようにしてください！！
	自宅付近までの送迎
	スクールバスの停留所を少し増やしてほしい
	スクールバスは継続してほしい。停留所について、なるべく子どもたちが住んでいるエリアの近くに設置してほしい(子供がいないエリアなのに停留所が設置していると聞いたことがある。ちゃんと機能した停留所にしてほしい)
	安全第一とは思いますが、少しの雪で休校になるのは困ります。以前はチェーンをまいて通行してくれていました。
	スクールバスが運休になった時に、全体的に休校にしないよう検討してほしい。
	積雪等で学校がすぐに休校となるため致し方ない。自然の事とは言えど何らかの対策はしてほしい
	天候によりスクールバスの運行はきびしいと思うが、その際は家族送迎であってほしい。
	バスが簡単に休まない(台風、雪)
	スクールバスの件について。ギリギリの所でバスに乗れないのが現状です。しかし、自転車で行くにも道路の安全面で、ガードレールがない所があります。道が狭くて、車とギリギリの幅です。2年前も一度、相談・意見をしましたが、何も答えがありません。その道を10キロあるようなバッグを自転車の前かごに入れて、よろよろしながら運転。親としてはかなり心配があります。
	スクールバスは希望制にしてほしい。
通学専用をなくして、全てコミュニティバスにしてほしい。	
遠い生徒さんはバスで人数が少ないなら、タクシーの大型でも助かると思います。	

通学環境 について	外灯を充実させてほしい（バス停から家までの間に外灯が一つも無く冬は真っ暗）
	基本は親の送迎。寮制、地域住民の利用、電動自転車等の利用
	始業時間を少し遅くしたり、ゆっくりと朝が始まるといいなと思う。
	自転車通学ができる範囲を増やしてほしい（1 km以上とか）
	小中と一緒に登校班で歩けるとこは歩いて行かせたい
	とにかく歩かせてください。文楽館や体育館でおろして歩かせてください。
	何かと休校になり過ぎ！
	歩道がなく、車の交通量が多い所は、いつも危ないと思いながら見送っています。高齢者の運転で危ない方が多いと感じますので、事故が発生してからでは遅いと思います。
	学校を選べるようにすれば、親が迎えに行くことが可能になる場合もあつたりするので、そこから変えて欲しい。学校終わりの習い事など、
	送迎ができないので、部活（夜練）に参加できないことがある。

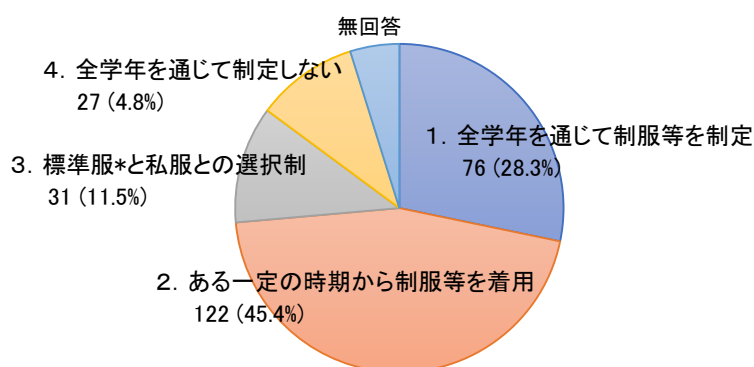
悪天候でのスクールバスの運行中止によって休校が増えることを不満とする意見が複数あった。スクールバスの乗車条件についての意見や、選択の余地を希望する声もあった。

制服の希望についてお尋ねします

Q12 新しい学校の制服等について、あなたの意見に一番近いと思うものはどれですか。

項目	回答数	構成比
1. 全学年を通じて制服等を制定	76	28.3%
2. ある一定の時期から制服等を着用	122	45.4%
3. 標準服*と私服との選択制	31	11.5%
4. 全学年を通じて制定しない	27	10.0%
無回答	13	4.8%
計	269	100.0%

*強制ではないが、通学時に着用することが望ましいと学校が薦める服装



【理由等】

1. 全学年を通じて制服等を制定	<ul style="list-style-type: none"> ・学校外での発表の場で、制服でそろえていた方がいいと思うから。 ・今後、高校生や社会人となるにつれて制服着用が基本化していくため。冠婚葬祭などの時に着用できるのも利点。 ・学校に行くという切り替えのきっかけになる。 ・経済的不平等がわからないようにしてほしい。 ・サイズの変化が多いと思うので、サブスク制度を取り入れる
2. ある一定の時期から制服等を着用	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの流れで良いと思う。 ・「大きくなったらあんなかわい（かわいい）制服が着れるんだ！」というような成長できることへの期待感や、それを目標にがんばれる気持ちが持てそうなので。 ・小学生からの制服はサイズなどで作り直しでの費用がかかりすぎる。 ・中学生くらいになると、洋服もお金がかかるので、親としては決まっていた方が助かる。
3. 標準服*と私服との選択制	<ul style="list-style-type: none"> ・親としては制服があると助かるが、子供達が苦になるような規則や制定は必要ない。（例、男子ズボン、女子スカートと言った男女で分ける区別） ・気候や体調に合わせて服が選べるようにしてほしい。制服を強制的ではなく、各家庭、子どもたちの自由意志によって決められるようにしてほしい。
4. 全学年を通じて制定しない	<ul style="list-style-type: none"> ・各家庭のお金の問題もあると思います。自由でいいと思います。 ・子供の時期から、個人の個性を尊重していく必要がある。当然、服装にも違いが出てくるが、それを見た目で文句を言う大人がいるが、その人は人間的にかわいそうな人だと思う。 ・制服着るのが嫌な人もいるみたいだし、自由でいいのでは。

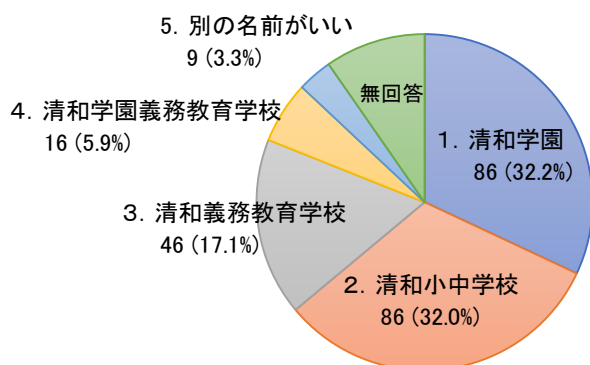
「ある一定の時期から着用」最も多く、半数近くのにのぼる。どの意見も経費面を判断基準としている意見が多い。

次の質問は、義務教育学校の名前を決める場合の参考にします。
 (最も多かった名前になるわけではありません。)

Q13 小学校と中学校が一緒になる義務教育学校の名称はどのようなものがいいですか？

※学校名の前には必ず「山都町立」が付きます。

項目	回答数	構成比
1. 清和学園	86	32.0%
2. 清和小中学校	86	32.0%
3. 清和義務教育学校	46	17.1%
4. 清和学園義務教育学校	16	5.9%
5. 別の名前がいい	9	3.3%
無回答	26	9.7%
計	269	100.0%



【学校名案】

- ・ 清和文楽学園
- ・ 星城（セイジョウ）学園清和
- ・ 清和やまの学（まな）び舎（や）
- ・ 清和小中一貫校
- ・ 清和の字を必ず入れて欲しい
- ・ わかりやすい方がよい
- ・ 教育方針のついた学校名

「清和学園」と「清和小中学校」が同数。「義務教育学校」を含む名称を推す声は少ない。

新しい義務教育学校への期待や意見、疑問点など（自由記述）

<p>学習環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学校を地域の核として発展させていくためには、従来の価値観にとらわれない発想が必要だと思います。これまでの学校運営をベースに義務教育学校の運営を考える以上、地域の衰退は止まりません。ICTの発展によりカリキュラムの自由度は高まりました。校舎があって皆が通い同じ授業を受けるという学校の姿が必ずしも最適解とは限りません。試されているのは、新しい教育を生み出せる柔らかい頭を持てるかどうかという、大人の側だと思います。一方で、現場の先生に何でも押し付けるのでは、先生方がますます疲弊してしまいます。田舎だからこそ新しい教育と先生方の負担減を両立させる議論に期待します。 ・一般的な常識を身につけることが基本で、あまり詰め込みすぎると大変だと思う。 ・学習や対応力の苦手な子供に対し、先生や大人が支援できる程度が良いと思う。 ・義務教育学校というものが地域の中でどんな存在になるのかに興味があるし、子供達にどういった変化やメリットがあるかに期待して賛成はする。 ・子供から社会人になるまでの間として学校があると思う。 ・子どもたちの成長ができる学校であってほしい ・子どもの主体性を大事に育ててほしい。 ・小学校高学年ごろから上下関係の構築を行ってほしい。 ・上級生が下級生と一緒に勉強するスタイル。 ・少子化が進む中、義務教育学校以外に新しい選択肢も出てくるのではないかと期待している。子ども達が楽しんでいける学校になってもらいたい。 ・小中一貫教育されることはプラスに捉えられることも多いと思うので、人との関りを積極的に行える環境づくりに注力してほしいです。
<p>スポーツ環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドでのびのび遊べる環境を作ってほしい。一輪車など体幹を鍛える遊び道具。悩み相談が出来る場所。 ・グラウンドを広く作ってスポーツ大会など、使用できるようにして欲しい。(矢部と蘇陽の真ん中に位置するため)。学校のグラウンドだったらしっかりと手入れもされて、ドクターヘリポートにも使用できると思う。 ・子どものスポーツ支援についてはどうされるのでしょうか？集団競技ではチームがつかれない現状。 ・習い事で、送迎の負担が理由で子供の可能性をのばしてあげられない家庭も多いと思う。グラウンドの有効活用をして一貫した時間で部活動のように行うことで、終了時間に（もう一便）バスを利用できると良い。☆現状あればそれに合わせている。コーチの負担になるなら、教員に別途手当が良いと思うが、外部コーチに依頼して経験も組み込めたら良いと思う。 ・バスケットコートが十分に2面取れる広い体育館（大会等が誘致できるほどの）、2階にトレーニングルーム等を併設

<p style="text-align: center;">施設環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> • SDGs が根本にあれば変なことにはならないと思います。新校舎建築の際、資材選びにしても全て新しい資材が必要なのか？ etc. 壊れていないのに捨てようとしてないか。男女を区別しすぎていないか etc. (ジェンダーレス、ジェンダーフリー) • 現、小中学校がとても古いので、新校舎になるだけでとても楽しみです。 • 現状での学校の空教室を最大限に生かした活用を望む。 • 小中一貫校となる際、建て替えるのか？ その場合現在の場所か、新たな場所か気になる (まだ先だが特に矢部地区)。早めの公開を望む。 • 清和地区住民の意見を優先的に採用してほしい。清和グラウンドに学校を建てるのはやめてほしい。(湿気が多い。アクセス道路が狭い。薄暗く気味が悪い。他にグラウンドを整備しないといけない。) 旧菅原織物工場の敷地に学校を建てるのはやめてほしい。(大雨の時に浸水する恐れがある。かさ上げしたら、地震時に液状化現象が起こる。意外と人家から離れている。森林組合に別の場所を提供しないといけない。) 新しい学校作るのを機にフリースクール化しようという動きがあるように感じる。厳しい校則や使い勝手の悪い制服はいけませんが、何でも自由というのは、親も子も後で苦労すると思う。 • 清和地区の子ども達が楽しく学べる環境づくりに期待します。 • 清和地区のコミュニティの中心になるような施設になるといいと思う。 • せっかく新設するのであれば、子供達が使いやすく、地域、保護者が来校しやすい環境を作ってほしい。コミュニケーション能力を高める教育、施設を (ICT 化やオンラインでの授業、他校の生徒が交流できるなど)。 • 体育館、プール、図書館など施設の一般利用。建設場所は周りから認知される所がよい。(国道近くでわかりやすい所が良い) とにかく清和地区の方の意見をしっかり聞いて欲しい。(いつも矢部中心になるので) • 何を学ぶか、何を体験するかが大切だと思うので、施設に多大な金額を費やさない工夫を望む。 • 無駄なく合理的な建物になればいいと思う。できれば早めになればいいと思う。(小・中とも古すぎるから) • 老朽化での建て替えは仕方ないが、なるべくコストを抑えた作りの建物で良いと思う。 • 防犯には力を入れてほしい
---	--

<p style="text-align: center;">特色ある 学校づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 山村留学の受入などが可能なら、色々な地域の子どもの交流は積極的にしてほしいです。 • 都会の学校とは違う、山都町 (清和) ならではの学校になってほしい。少人数だからこそできる、先生や生徒同士のつながりの濃い中で学び合ってほしい。私たち親は移住者で山都町 (清和) の自然の豊かさを実感しています。学校でもその良さ、自然の恵み、大切さを学んで欲しい。山村留学も良いと思います。自然豊かな清和で生まれ育つことだけでも自然や環境に対する意識は自然と学んでいると思う。また親や教育者もそちらのほうが教えやすいという面もあるのでは、と感じます。自然豊かな清和育ちの子だからこそ車輪の両輪で新しい学び (外国語やプログラミングなど) 過不足のないようにしてあげてほしいと思います
---	---

<p>地域とのつながり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住民も利用できる大きな運動場、遊具。 ・食育体験（味噌作りや畑等） ・すばらしい伝統文化を継続して残すことができるよう、地域とのつながりの場、地域と交流できる環境があるとうれしい。 ・清和地区以外の学校の生徒も集まれる場所（授業を月に1回程度同学年で集まってする）などをして、山都町の子どもたちがコミュニケーションを取れる機会があれば良いと思う。蘇陽地区は、義務教育学校開校になるときは、1クラス10人前後だと思うので実現するのか？ ・地域の方が利用できる施設（例：プールや体育館） ・地域の人でも利用できる室内温水プールを造ってほしい。 ・地域の人でも利用できるプール ・地域の人でも利用できるプール、是非つくっていただきたい。 ・地域の人でも利用できるホール、会議室、体育館 ・図書館と町立図書館清和分館を統合し、司書の方に常勤してもらおう。 ・避難場所にしてほしい。 ・今、米作りはしてませんが、前は芋も植えていました。たて割班で芋掘りをしてたので、いのししとかが入らないような畑があったらまた芋植えができると思います。 ・いろんな業種の職場体験や体験学習の授業（農作業など）。熊本市内で育った私には、稲刈りや田植えがとても新鮮で、山都町出身の方には当たり前なことも、私には良くも悪くも驚きであり、反対の環境にある子ども達にはふるさとに対して誇りを持ってもらいたい。 ・グラウンド整備により地域の方との交流ができると思います。もう少し、地域の人々の声を聞くほうが良いと思います。 ・施設を地域活動などに役立て、コミュニティの場になると良いと思います。山村留学、田舎の良さで心や体が癒やされる子どもたちが増えたらいいと希望がふくらみます。
-----------------	--

<p>計画等について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今から義務教育学校は増えると思うので、メリットもデメリットも全て発信してこれからはつなげてもらいたい。 ・会議等はできるだけ縮小してもらいたい。仕事との両立が難しい。 ・子どもが年々少なくなっていく中で、新しい施設の必要性があるのでしょうか？ ・今後の児童生徒数の見込み等を考慮すると、山都町で1校の義務教育学校がよかった。将来、清和の新しい学校に矢部、蘇陽も統合して山都町義務教育学校にならないか？ ・そもそも学校をまとめないといけないのか。人が少ないのは少ないなりに先生や保護者と話しやすくてよかった。家が遠くなるので、時間の心配もある。何かあった時、仕事もあるし、すぐに行けない。だいたい遠すぎます。 ・他地域も小中一貫の学校にするよう早く動き始めたほうがよい。さらに生徒数が減り、実現が難しくなるのではないかと。蘇陽地区は中学校の老朽化が進んでいて、校舎もどうにかして欲しい。 ・タブレットの配布については疑問がある。電磁波や脳への影響のリスク。 ・誰が責任をもって筋道をたててくれるのでしょうか？ ・地域の子どもの数がなくなるありきの考え方のように思います。山都町の未来はあまり明るくないように見え、なんとも悲しいです。発想を変え、楽しく学び、心も体も成長する学校となってほしいです。このアンケートも町内だけでなく、インスタグラムのストーリーでアンケートしてみる等、外や他の世代に向けて聞いてみるのもよいのではないのでしょうか。楽しい発想・発見があると思います。 ・町外からも通える学校 ・バックアップできる小児科、整形外科、精神科、リハビリテーションセラピスト、心理士の確保はどうされるのでしょうか？
----------------	---

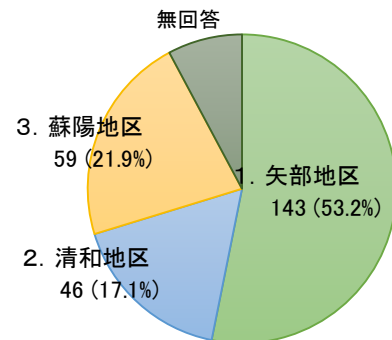
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 矢部地区の小学校統合の問題と、その後の義務教育学校への流れが良く理解できていない。 ・ 矢部地区も早急に統合もしくは義務教育学校へ移行してほしい。 ・ 山都町として義務教育学校が本当に必要なのか。合併後、10年以上が経過し、少子高齢化が進む町で、3地区に分ける必要があるのか。通学距離や時間の問題があるかもしれないが、人口減少する中であれば、小学校の統合、中学校の統合などで、小学校・中学校別々の存続はできないでしょうか。旧町村の学校の老朽化などを考えると、清和地区単独で考えるのではなく、山都町として全体を見る必要があると思う。矢部、清和、蘇陽地区に住む子育て世代のみならず、町民全員が、もっと考えるべきと思う。矢部地区の人々が多いのは誰でもわかるので、東西での統合や、蘇陽・清和での統合など考えてもいいのではないか。小学校から中学校への進学に変化がないのは想像がつかない。今の小・中学生に意見を求めるのも一つの考えではないでしょうか。 ・ 山都町は出生数も年々減少しており開校が5年後というのは少し遅いと感じてしまう。今まで何をやられていたのかというのが一町民としての率直な意見。もっと早くに義務教育学校を3地区で開校していただきたいかった。
------------	--

強く反対する意見は見られず、おおむね期待をもって受け止めている意見が多い。

【回答者属性】

① お住いの地区

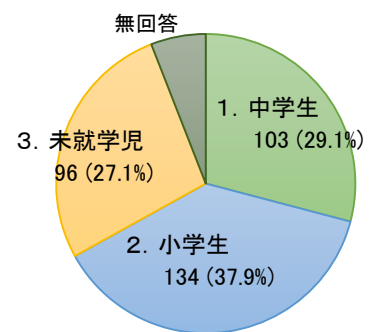
項目	回答数	構成比
1. 矢部地区	143	53.2%
2. 清和地区	46	17.1%
3. 蘇陽地区	59	21.9%
無回答	21	7.8%
計	269	100.0%



② お子さまの就学状況

項目	回答数	構成比
1. 中学生	103	29.1%
2. 小学生	134	37.9%
3. 未就学児	96	27.1%
無回答	21	5.9%
計	354	100.0%

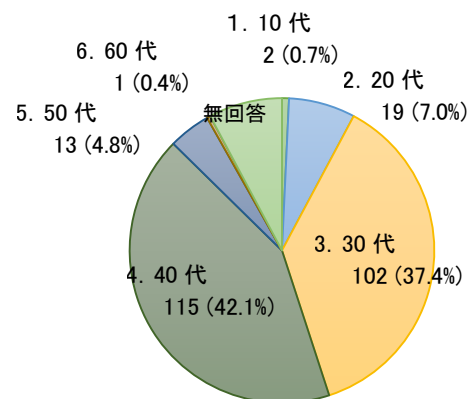
(複数回答)



③ 回答された方の年代

項目	回答数	構成比
1. 10代	2	0.7%
2. 20代	19	7.0%
3. 30代	102	37.4%
4. 40代	115	42.1%
5. 50代	13	4.8%
6. 60代以上	1	0.4%
無回答	21	7.7%
計	273	100.0%

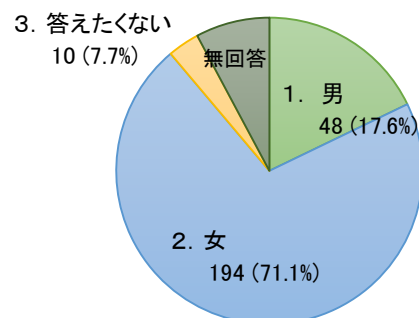
*両親での記載:4件



④ 性別

項目	回答数	構成比
1. 男	48	17.6%
2. 女	194	71.1%
3. 答えたくない	10	3.7%
無回答	21	7.7%
計	273	100.0%

*両親での記載:4件



清和義務教育学校設置にかかるアンケート

清和中学校生徒

2022年12月

Q1 今の学校でもっと良くなってほしいと思う場所と理由を教えてください。

1-1 よく使う教室（自分の教室、理科室、音楽室、美術室、技術室、家庭科室など）での困りごとや不便なことを書いて下さい。（記入例：自分の教室 理由：出入口が狭い）

自分の教室 全ての教室	<ul style="list-style-type: none"> ・教室がせまい ・広くして欲しい。コンセントが沢山欲しい ・コンクリートでめちゃくちゃ寒い ・黒のカーテンにして欲しい ・タブレットを使う授業で机がせまい ・棚をもっと使いやすくして欲しい ・電子黒板が古い ・床がガタガタする ・ところどころ悪くて机がガタガタする ・ドアが開けにくい ・暖房はあたたかいところとあたたかくないところがある ・寒い ・ストーブが少ない
技術室	<ul style="list-style-type: none"> ・雨漏りがしている（6人） ・寒い（6人）
理科室	<ul style="list-style-type: none"> ・実験用具が古い（3人） ・実験道具がない（4人） ・いろいろな備品が使えない、ない ・ドアがうるさい、黒板が上がらない ・寒い ・床がデコボコしている
音楽室	<ul style="list-style-type: none"> ・机がボコボコ ・机の落書き ・出入り口がせまい
家庭科室	<ul style="list-style-type: none"> ・水が出ないところがある。ガスコンロが使えないところがある ・虫がいる。カビが生えている。調理台が低い ・カビが生えているから
美術室	<ul style="list-style-type: none"> ・机の落書き
生徒会長室	<ul style="list-style-type: none"> ・天井がはがれている

施設や備品の老朽化を指摘する意見が多い。

1-2 みんなで使う施設等（図書室、保健室、給食室、体育館、プールなど）での困りごとや不便なこと

<p>プール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プールサイドが汚れていて目立つから ・汚い ・寒い、つめたい ・冷たい ・体育館から距離がある ・新しくして欲しい（2人） ・温水プールが欲しい（3人）
<p>体育館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し大きい体育館がいい ・上からゴミが降ってくる ・雨漏りがした ・更衣室がせまい ・室内の温度調節ができない ・夏が暑すぎる ・ゴールと壁が近すぎてバスケがしにくい ・2階のカーテンがボロボロ ・インターネットが繋がらないから
<p>グラウンド</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水はけが悪い
<p>図書館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本を選ぶスペースがせまい ・広くして欲しい ・多人数でいると通りにくいところがある ・イベントがなくても人が来て欲しい、来る人が少ない
<p>給食室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出入り口がせまい

プールに関する不満が多かった。体育館の広さが十分でないという指摘も目立った。

1-3 その他の共有スペース（トイレ、廊下、階段、水飲み場、校庭など）での困りごとや不便なこと

<p>トイレ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいにしたい。水をきれいにしたい ・臭い（2人） ・暗い ・落書きしてある ・古い（2人） ・広くしたい ・鍵が締まりにくいところがある ・位置が低い、ウォシュレットがついていない ・便座が冷たい ・自動化 ・便座が冷たい ・自動で流れるようにしてほしい
<p>水飲み場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもくさい、水の味が変わる（2人） ・少ない。お湯を出して欲しい。 ・汚い ・せまい ・冬の水が冷たい（2人） ・蛇口を上に向けたい ・蛇口が上に向かない ・水が飲みにくい。外の水飲み場は少し変な味がする
<p>手洗い場 水道</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水が冷たすぎる ・冷たい水しか出ない ・冬水が冷たい ・水を温かくしたり冷たくしたり出来るようにしたい ・夏に冷たい水、冬にお湯 ・お湯をつけて欲しい
<p>廊下 階段</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・寒い ・冬、寒い
<p>校庭</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乾くのに時間がかかる ・鉄棒くらいしかないので、サッカーしたり外で遊ぶことができない
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食器を3階まで持っていくのがキツイ

水回りの意見が多い。「冷たい」「寒い」などの指摘も多かった。

<p>教室 教室の自分の席 自分の机</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着くから（5人） ・ずっといるから ・いつもいるから ・毎日いる場所だから ・一番たくさんいて少し安心する ・一番多い時間いるから ・安心できる ・いつもみんなといるし、クラスの雰囲気があるから普通に好き ・みんなで集まって落ち着く ・一番みんなと話せる場所だから ・あたたかいから ・ストーブがあたたかいからいい ・昼休みは誰もいないから ・他学年との関わりがないから ・学校で唯一僕だけのもの
<p>体育館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊べるから ・たくさん遊べる
<p>美術室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵を描いたりするのが好きだから。他の人の作品を見るのが楽しいから ・広くて使いやすいから
<p>音楽室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・雰囲気がいい ・楽器をひいたりする ・いろんな音楽や楽器があるから
<p>図書室</p>	<p>静か</p>
<p>中庭</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然があるから
<p>ベランダ 渡り廊下</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日が当たるから ・日当たりがいい

自分の教室や自分の席をあげる生徒が多い。「落ち着く」、「安心する」という表現も目立つ。

Q3 清和中学校の、「いいな」と思うところ、「よくない」と思うところ

「いいな」と思うところ

みんな仲がいい やさしい 元気がいい	<ul style="list-style-type: none"> ・学年関係なく仲がいいところ（3人） ・少人数、仲がいいところ（5人） ・先生と生徒の仲がいい ・みんな仲が良い ・仲が良い。みんな素直。気が利く人が多い。あいさつ ・人数が少ないから全校生徒で遊ぶことができる ・全学年で遊べる ・みんなやさしい（5人） ・元気がいい ・平和
人が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・人が少ないからいろんな場所を広く使える ・人が少ない
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な場所があるから ・周りが森に囲まれている ・自然豊か、鹿やイノシシが運動場にいる ・昔を感じられる
学習環境	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化が進んでいる ・やる気が出ればしっかりやり遂げるところ

「よくない」と思うところ

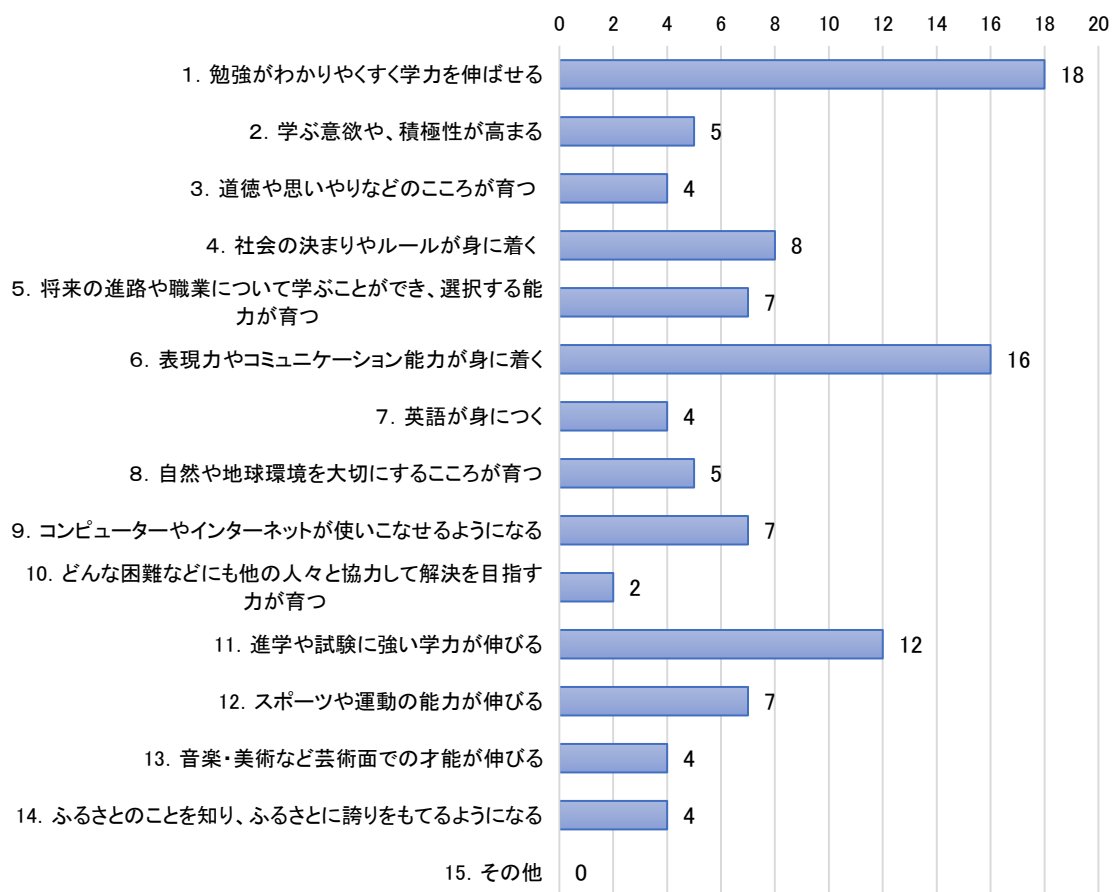
校舎が古い	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎が古い（7人） ・壊れて使えないものが取ってある ・あまり使わない教室がたくさんある ・寒いときにストーブをつけること ・設備が古い（2人） ・衛生面が整ってない
主体性や表現力が乏しい	<ul style="list-style-type: none"> ・自主性がない ・自分から行動できない ・上下関係がほぼない ・反応が薄いところ ・表現力 ・敬語を使ってない人がいる ・平和すぎる
学校生活	<ul style="list-style-type: none"> ・部活が少ない（種類） ・なかなか図書館に行かない人が多い
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・冬は温水プールが遠い（通路）

「よい」と思うのは人間関係、「よくない」と思うのは施設の老朽化や主体性の乏しさなどが挙げられている。

Q4 どのような学校で学びたいですか。

項目	回答数	構成比
1. 勉強がわかりやすく学力を伸ばせる	18	17.5%
2. 学ぶ意欲や、積極性が高まる	5	4.9%
3. 道徳や思いやりなどのところが育つ	4	3.9%
4. 社会の決まりやルールが身に着く	8	7.8%
5. 将来の進路や職業について学ぶことができ、選択する能力が育つ	7	6.8%
6. 表現力やコミュニケーション能力が身に着く	16	15.5%
7. 英語が身につく	4	3.9%
8. 自然や地球環境を大切にすることが育つ	5	4.9%
9. コンピューターやインターネットが使いこなせるようになる	7	6.8%
10. どんな困難などにも他の人々と協力して解決を目指す力が育つ	2	1.9%
11. 進学や試験に強い学力が伸びる	12	11.7%
12. スポーツや運動の能力が伸びる	7	6.8%
13. 音楽・美術など芸術面での才能が伸びる	4	3.9%
14. ふるさとのことを知り、ふるさとに誇りをもてるようになる	4	3.9%
15. その他	0	0.0%
計	103	100.0%

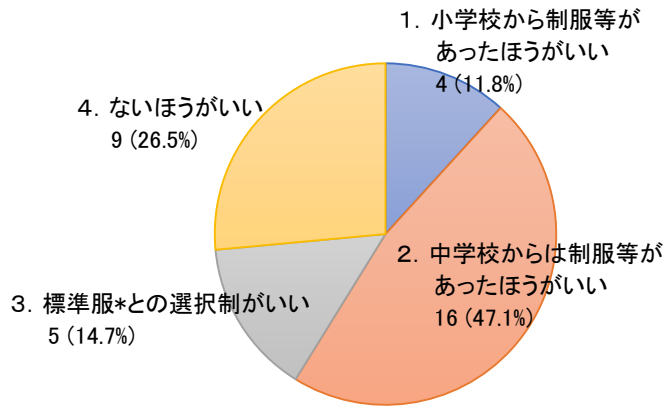
(複数回答)



学力に対する関心が高い。得点の分野に関するものは意見が分散している。

Q5 学校の制服等についての意見を教えてください。

項目	回答数	構成比
1. 小学校から制服等があったほうが良い	4	11.8%
2. 中学校からは制服等があったほうが良い	16	47.1%
3. 標準服*との選択制が良い	5	14.7%
4. ないほうが良い	9	26.5%
計	34	100.0%



(理由)

1. 小学校から制服等があったほうが良い	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が同じなら統一するため ・制服だとけじめがつくと思うから ・中学から制服だと混乱するから ・しっかりそろえたほうが良いと思う
2. 中学校からは制服等があったほうが良い	<ul style="list-style-type: none"> ・制服は暑苦しいので、小学生に強制する必要はないと思ったから ・小学校の低学年の子が着るのはたいへん難しそうだから ・小学校は外遊びなどが多く、自分の好みなどを見つけるためにないほうが良い ・小学校から制服はめんどくさいから ・中学生からは制服というイメージもあるし、制服を着るのが楽しみなところもあるから ・小学生と中学生の区別をつけるため ・小学生は自由服でいいけど、中学生になったらみんな校則を守ってくれると思ったから ・校則や服装を気にすることも大事。面接の時に必要（行事） ・社会に出てからシャツやベルトをよく着るからなれておいたほうが良い ・私服だったら毎日選ぶのが面倒くさい ・朝服を決めるのに時間がかかる、制服だったらそれを来ていったらいいから迷わない ・制服は高いので、ある程度大切に使える歳にならないと大変 ・中学生だから ・そろえたほうが良い ・今のままでいい（2人）
3. 標準服*との選択制が良い	<ul style="list-style-type: none"> ・女子はスカート、男子はズボンというのにしばられないから ・制服は高い。小学生すぐ汚したりするから。 ・制服では不便なこともある ・いちいち制服に着がえるのがめんどくさい ・寒いときとか制服だったらどうしようもない
4. ないほうが良い	<ul style="list-style-type: none"> ・寒いときか暑いときに自由に調節できない ・寒い。 ・値段が高い（2人） ・自分の個性が出るから ・自由でいいと思う。（逆にあったほうが良い理由を教えてください） ・着るのがめんどくさい（3人） ・楽だから ・種類が少ない

1と2を合わせた、制服があったほうが良いという意見が過半数を占める。理由では、小学生はなくて中学生は制服というように現状維持の意見が多い。

Q6

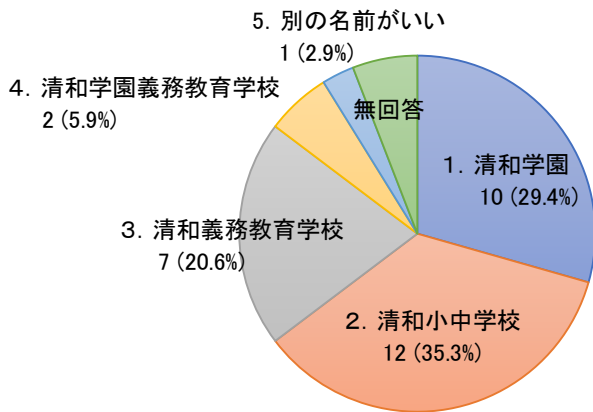
新しくつくられる義務教育学校に望むことは何ですか。

学習環境	<ul style="list-style-type: none"> ・学力が伸ばせる学校にしてほしい。みんながスポーツや運動ができる楽しめる学校にして欲しい ・授業を進められて楽しい。設備が充実している。 ・楽しく学べること。毎日学校に来たくなること。 ・本を好きなだけ読むこと。勉強が学べること。 ・生徒一人一人悩みなら自由に学べる学校
学校環境	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな道具がそろっている ・学校の整備をちゃんとして欲しい ・学食があったらいい。 ・学食をつける（自分で選べる）
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・学年関係なく仲がいい ・ジェンダーレス ・小中で仲良くする。元気 ・積極的にいろんなことに挑戦する雰囲気づくり
制服	<ul style="list-style-type: none"> ・制服はセーターも欲しい

学習環境、学校環境がよりよくなることを望む声が多い。

Q 7 小学校と中学校が一緒になる義務教育学校はどんな名前がいいですか？

項目	回答数	構成比
1. 清和学園	10	29.4%
2. 清和小中学校	12	35.3%
3. 清和義務教育学校	7	20.6%
4. 清和学園義務教育学校	2	5.9%
5. 別の名前がいい	1	2.9%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%



【学校名案】

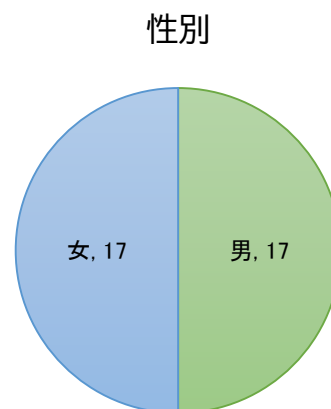
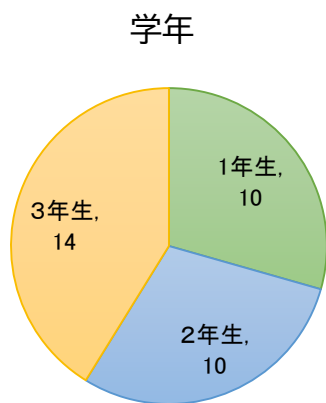
- ・星の都清和学園

【その他意見】

- ・今のままがいい

「清和小中学校」が一番多いが、「清和学園」もほぼ同数にのぼる。

【回答者属性】



清和義務教育学校設置にかかるアンケート

清和小学校児童（4～6年生）

2022年12月

Q1

いま がっこう で もっと よく なってほしいと思う 場所 と理由を教えてください。

1-1 よく使う教室 (自分の教室など) での、こまったり便利じゃないことを書いて下さい。

教室	<ul style="list-style-type: none"> ・せまい (3人) ・20人いる教室もあるのでもっと大きくして欲しい ・遊びたいから広くして欲しい ・床のササクレがでて、刺さる (3人) ・ちょっとだけ黒板をデカくして欲しい ・黒板にテープの跡があって書けない ・机が小さい ・ドアの段差 ・ベランダがきたない
ドア	<ul style="list-style-type: none"> ・サビ? 開けにくい

「教室がせまい」という意見が非常に多い。

1-2 みんなで使う教室等 (図書室、保健室、給食室、体育館、プールなど) でこまったり便利じゃないこと

体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと大きくしてほしい、広くしてほしい、せまい (8人) ・もっと広くていろんなことができるようになってほしい ・ステージがせまい ・サッカーゴールをつけて欲しい。道具類が足りない。 ・倉庫が狭くてものが入りきらない ・床がすべりやすい ・冬寒い
プール	<ul style="list-style-type: none"> ・結構せまい ・深くして欲しい ・浅い ・滑降するロープをつけたらいい ・タイルが汚れている ・鳥のフンがよくある
プール更衣室 更衣室	<ul style="list-style-type: none"> ・もっときれいにしてほしい ・きたない。クモの巣がある。カエルがいる。 ・もっときれいにしてほしい ・暗い
図書室	<ul style="list-style-type: none"> ・せまい ・1年生がうるさい
保健室	いつも保健の先生がいたらいい

体育館、プールに関連する不満の声が多い。

1-3 その他のみんなが使う場所（トイレ、廊下、階段、水飲み場、校庭など）で
こまったり便利じゃないこと

水飲み場	<ul style="list-style-type: none"> ・長くして欲しい ・人が列になって通れなくなるから ・低い（2人） ・冬に凍る
階段 廊下	<ul style="list-style-type: none"> ・スロープがあつたらいいと思う ・スロープをつけて欲しい ・雨が降ると濡れる ・雨の日にすべる
グラウンド 校庭	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーするときコートがせまい ・デカくして欲しい ・広くしたい
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・きたない。もうちょっとときれいにして欲しい ・3つだけだと足りない ・たまにめっちゃくさい
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・雨漏りしやすい ・虫の死体や虫がいる ・サッカーボールの空気が入っていないことがある

「水飲み場」についての不満が多い。

教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ともだちとお絵かきをするところだから ・知っている人達がいるから ・落ち着くから（2人） ・あったかい（2人） ・日向ぼっこができるから
教室の横の階段の隅	<ul style="list-style-type: none"> ・かなしいとき落ち着くから
グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろ遊べるから ・いつも遊んでいるから ・外でいっしょに遊ぶから ・めっちゃ遊べるから ・友達といっしょに過ごしている ・サッカーゴールがあるから ・一輪車があるから ・よくサッカーをしているから ・朝からランニングができることや体育委員会が考えた遊びが楽しくできるから
校庭	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで遊ぶから ・せまいけど10人くらいは遊べるから ・サッカーをして遊んだりするから
滑り台とかある遊具の場所	<ul style="list-style-type: none"> ・日向ぼっこができるから
ブランコがあるところ	<ul style="list-style-type: none"> ・のっていたら風があたって気持ちいい
体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと一緒に仲良く遊べる ・みんなでいっぱい遊べるから
図書室	<ul style="list-style-type: none"> ・静かだから ・静か、本読みたい ・本の種類がいっぱいあるから ・集中力もつくし、いろんな本を読んで頭がよくなるから一石二鳥
畑	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな野菜を植えられるから

屋外を挙げる意見が非常に多い。

「いいな」と思うところ

みんな 仲がいい やさしい 元気がいい	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく元気なところ ・みんな元気がいい ・みんな元気で登校している ・元気いっぱい、笑顔いっぱい ・学校みんなが仲良し（3人） ・誰かが発表したらすぐに拍手する ・仲間が恥ずかしがらない
自然がいっぱい	<ul style="list-style-type: none"> ・自然がいっぱい（6人） ・川で遊べること ・自然豊か ・花がたくさん
暖房がある	<ul style="list-style-type: none"> ・あたたかい（2人） ・暖房がある ・ちゃんと換気をしているところ
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室に本がたくさんあるところ ・文化があるところ、文楽とか

「よくない」と思うところ

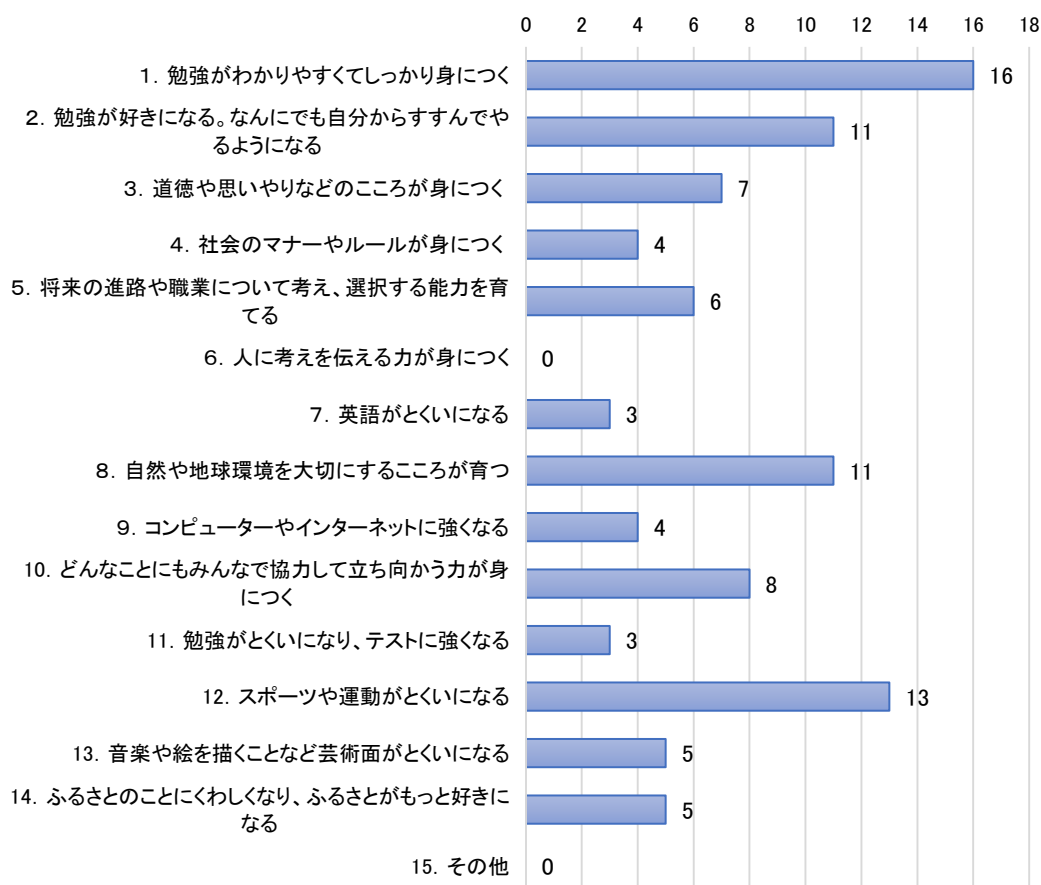
学校施設が 古くて、せまい	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎が古い、床がすべりやすい ・全体的にせまい ・体育館がちっちゃい ・グラウンドせまい ・冬になると寒い ・水が天井から落ちてくる ・そうじができていない ・トイレがくさい ・教室が保健室から遠いこと
学校環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインというのが少ない ・コンピューターがときどきおかしくなる
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに人をいじるところ ・たまにケンカするところ ・給食を食べるのが遅い。廊下を走る人が多い

「よい」ところは元気や仲の良さ、「よくないところ」は学校施設の古さやせまさ。

Q4 どのようなことを大切にする学校がよいと思いますか。

項目	回答数	構成比
1. 勉強がわかりやすくてしっかり身につく	16	16.7%
2. 勉強が好きになる。なんにでも自分からすすんでやるようになる	11	11.5%
3. 道徳や思いやりなどのところが身につく	7	7.3%
4. 社会のマナーやルールが身につく	4	4.2%
5. 将来の進路や職業について考え、選択する能力を育てる	6	6.3%
6. 人に考えを伝える力が身につく	0	0.0%
7. 英語がとくいになる	3	3.1%
8. 自然や地球環境を大切にするところが育つ	11	11.5%
9. コンピューターやインターネットに強くなる	4	4.2%
10. どんなことにもみんなで協力して立ち向かう力が身につく	8	8.3%
11. 勉強がとくいになり、テストに強くなる	3	3.1%
12. スポーツや運動がとくいになる	13	13.5%
13. 音楽や絵を描くことなど芸術面がとくいになる	5	5.2%
14. ふるさとのことにくわしくなり、ふるさとがもっと好きになる	5	5.2%
15. その他	0	0.0%
計	96	100.0%

(複数回答)

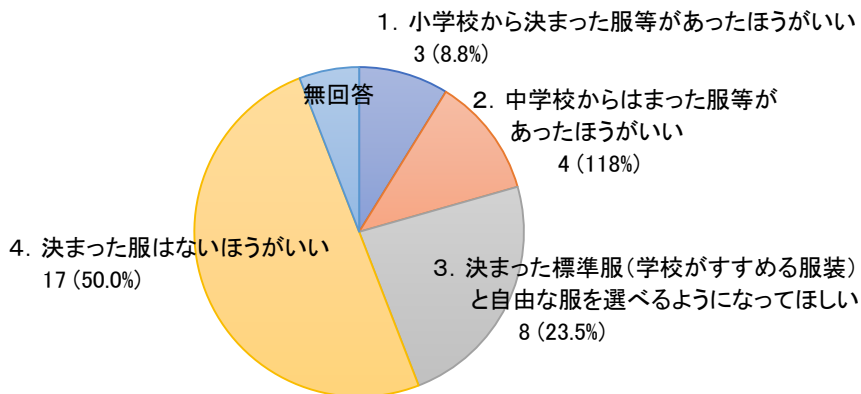


勉強を挙げるものも多いが、運動や地球環境への関心も高い。

Q5

がっこう ふくそう 学校の服装について意見をおしえてください。

項目	回答数	構成比
1. 小学校から決まった服等があったほうが良い	3	8.8%
2. 中学校からはまった服等があったほうが良い	4	11.8%
3. 決まった標準服(学校がすすめる服装)と自由な服を選べるようになってほしい	8	23.5%
4. 決まった服はないほうが良い	17	50.0%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%



(理由)

1. 小学校から決まった服等があったほうが良い	<ul style="list-style-type: none"> ・服を選ぶのが楽になる ・服を選ぶのがたいへんだから ・「その服がかわいい」とかの声が大きくてうるさいから
2. 中学校からはまった服等があったほうが良い	<ul style="list-style-type: none"> ・かっこいいから ・今と同じのほうが良い ・今までそうだったから
3. 決まった標準服(学校がすすめる服装)と自由な服を選べるようになってほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった服装と自由な服が着たい人がいると思うから ・私服を着たいけど、制服も着たいから ・決まった服装だと嫌がる人もいるかもしれない ・そのほうが誰が誰だかわかる ・スカートよりズボンのほうが好きだから ・自分お気分に合わせて、いろいろな服を着たいから
4. 決まった服はないほうが良い	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな服を着たい人がいるから ・自分が好きな服を着ていたほうが良い ・自分のお気に入りの服があるかもしれないから ・人によって好き嫌いが異なるから ・制服は嫌だという人がいるかもしれないから ・決まった服があれば嫌な人もいるかもしれない ・嫌いな服があったら着たくないから ・決まった服を着るのは面倒くさいから ・自分の好きな衣装をきれいにしたい ・なれてる服が良いと思う ・なんかいや ・冬に寒くてもあったかい服が着れないから ・冬になったら厚い服が良くて、決まった服で薄いとイケないから ・決まった服は用意していないと着れないから ・いちいち服を作るのがたいへんだから ・お金がかかるから

制服なしと選択制を合わせると70%を超える。

Q6

しょうがっこう ちゅうがっこう いっしょ がっこう
 小学校と中学校が一緒の学校ができたら、
 どんなことができたらいい、どんな場所があつたらいいと思いますか。

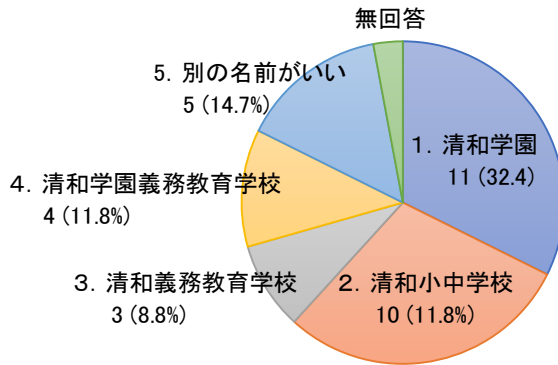
安心できる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・嫌になった人をなぐさめる場所 ・一人で休める部屋 ・コンピュータールームや昼休みも勉強できる静かな部屋が欲しい ・釣りができたらいい。落ち着いて釣りができる場所
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな校庭 ・マンガもある図書室 ・好きなスポーツ、運動が自由にできる場所 ・サッカーのスペースがあつたらいいと思う ・遊具がいっぱい ・トイレが臭くない
交流	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強を教え合う場所 ・低学年と高学年と一緒に絵を描きたい ・あそぶところ ・みんなで遊べる学校 ・みんなで遊べる場所 ・休み時間とかも一緒に遊べる
小中交流	<ul style="list-style-type: none"> ・いい先輩になりたい ・みんなの名前を覚える ・小学校と中学校の交流会をする ・中学生と小学生でも仲良くなれるように交流会があつたりすればいいと思う ・小学生と中学生がいっしょに遊べる場所 ・小学生と中学生がいっしょに遊べる場所があつたらいい ・小学生と中学生がいっしょに遊べるグラウンドや体育館があつたらいい。いろいろな部活が小中学生でできたらいい ・小学生も中学生も仲良く遊べる場所 ・小学生と中学生の交流ができる場所

小学生と中学生の交流に期待している意見が多い。

Q7

しょうがっこう ちゅうがっこう いっしょ ぎ むきょういっくがっこう なまえ
 小学校と中学校が一緒になる義務教育学校はどんな名前がいいですか？

項目	回答数	構成比
1. 清和学園	11	32.4%
2. 清和小中学校	10	29.4%
3. 清和義務教育学校	3	8.8%
4. 清和学園義務教育学校	4	11.8%
5. 別の名前がいい	5	14.7%
無回答	1	2.9%
計	34	100.0%



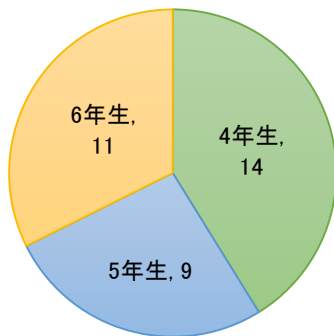
【学校名案】

- ・ 清和小中学園
- ・ 清和義務教育小中学校
- ・ 清和小中合同学校
- ・ 清和小中合同義務教育学園学校
- ・ 清和小学校のひきつぎ校

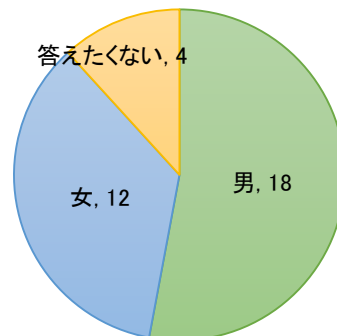
「清和学園」が最も多いが「清和小中学校」とほぼ同数である。
 「聖和学園義務教育学校」と「清和学園」を合わせると半数近くになる。

【回答者属性】

学年



性別



清和義務教育学校設置にかかるアンケート

町内小中学校教職員

2022年11月

これからの清和の教育環境について

Q1 都市部の学校と比較して、清和の教育環境の強みと弱みをあげてください。

【強み】

自然が豊か	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境が豊かである（15人） ・自然が豊かで、素直な子どもが多い。 ・自然環境の良さ。体験活動がやりやすい。 ・豊かな自然があり、様々な体験学習ができる。 ・自然豊かで地域ならではの学習ができる ・自然や郷土の文化など体験学習や豊かな教材が多くあること。 ・自然がとても豊かであること ・自然の中にも食を重視し健康面にも環境がよい。 ・自然環境、農業が身近、食育 ・自然の中で育っている ・身近に山、川、森、林、田畑があり、自然の景観に囲まれている。 ・豊かな自然の中にあることで心身共に良い影響を受る。 ・毎日自分の手で触れて学べる。 ・自然豊かで静かな環境 ・自然体験 ・自然が多く、伸び伸びと育てられる ・自然に多く触れることができる ・自然環境に恵まれ、自然に直接触れ学習できる ・自然に囲まれ伸び伸びと子ども達が成長している ・自然豊かな町で山都町の様々な文化を学べる ・豊かな自然や文化を活かした学習ができる ・自然を対象とした授業ができる。 ・自然豊かでのびのびと生活できる ・広大な自然環境 ・自然とふれあい 郷土学習の豊富 ・自然豊かで心が安定する ・治安が良く犯罪に巻き込まれる危険性が低い ・少人数のため教師の手が届きやすい。 ・地域力（コミュニティ） 自然 ・自然が豊かで地産地消など学びやすい ・自然が豊かで体験学習などが実施可能 ・緑に囲まれ自然豊かな環境であるため、自然についての学習や農業についての知識が付きやすいように感じる。 ・自然に関係したSDGsの学習にも取り組みやすい ・自然環境を生かした教育を行うことができる ・環境の良さ（自然）・自然豊かな体験活動が充実しやすい <ul style="list-style-type: none"> ・有機農業の推進 ・後生へ伝えたい伝統芸能の存在 ・通潤橋など県内でも有名な文化遺産の存在
-------	--

少人数でのきめ細やかな指導・学習環境

- ・児童数が少ないので一人ひとりを見ることができる。
- ・少人数で学びができる。
- ・少人数で勉強（授業を受ける）ことができる。
- ・少人数なため、ひとりひとり細かく対応できる
- ・人数の関係で子どもの様子が見えやすい
- ・一人一人との距離を近くとることができる。
- ・少人数できめ細かい指導ができる。
- ・少人数のため目が届きやすく、心・行動等のケアができる。
- ・少人数及び教師の指導がしやすい。
- ・少人数の学校は個に応じた指導ができる。
- ・少人数指導で目の行き届いた環境で学習生活ができる。
- ・義務教育ではクラス替えがなく、気心の知れた級友で学校生活を過ごす。
- ・少人数指導により、徹底した知識・技能が習得できる可能性が高い。
- ・自然環境や人的資源が豊富なため、知識・技能を生かした生きる力を育むための教科横断的な教育課程を構築できる可能性ある。
- ・個別指導で丁寧に指導できる。
- ・友だちのことを深く知り合うことができる。
- ・少人数の学級が多いので個別指導がしやすい。
- ・複式学級では特に自分たちで学習を進めなければならない状況にあるので、主体的に取り組めるところ。
- ・全校児童のことをみんなが知っているので学校全体で取り組める。”
- ・指導が細やかに行き届く
- ・一人一人に細かく指導ができる。
- ・少人数でひとりひとりに目が届きやすい。
- ・人数が少ないため手厚く指導を受けることができる。
- ・一人一人に手厚く対応できる（理科の実験等、全員に体験させることができる）。
- ・個別の指導ができやすい
- ・個への指導が細やかにできる。
- ・少人数で教師の目が届きやすい
- ・個別指導がしやすい
- ・個に応じた指導がゆき届きやすい。
- ・一人一人の実態に即したきめ細かい教育を行うことができる。
- ・学校と地域が身近な距離にあり、地域と連携した教育活動を行うことができる。”
- ・一教師が向き合う生徒数の少なさはそのまま教育の手厚さに変わっていると思います。一人ひとりに目を向けられていると思います。
- ・人数が多くないからこそ丁寧な指導ができると思います。
- ・少人数での指導が可能
- ・生徒一人ひとりに対して目配りができる。
- ・少人数のため生徒一人一人を全職員で把握できる。
- ・少人数ならではの手厚い支援ができる
- ・少人数の学習指導が可能なところ
- ・一人一人の生徒にしっかりと関わっていける。
- ・少人数の学校が多く、一人一人にきめ細やかな指導ができる。
- ・個への関りがとりやすい。
- ・生徒の人数が多くない分、一人一人に目が届きやすい。
- ・少人数のため子ども一人一人に目が行き届く。
- ・一人一人の様子を確認しながら授業ができること。
- ・一人一人に丁寧に対応できる。
- ・少人数の細やかな指導ができる。
- ・少人数なので一人一人に目を向けることができる。
- ・人数が少ないので個に対する指導ができる。
- ・一人一人の子どもに丁寧に関わることができる。
- ・少人数指導
- ・学習、生活面での少人数指導展開
- ・個に応じた支援がしやすい。
- ・少人数であるので、一人ひとりの意見が大切にされたり、子ども自身の様々な経験の場が保証される。
- ・それぞれの子どもの活躍の場が与えられる。
- ・一人一人に役割が与えやすく、リーダー性や責任感を与えやすい。

<p>のびのびとした学校生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が素直で学びをどんどん吸収しているところ ・生徒が素直（3人） ・素直な生徒が多く、穏やかである。 ・子ども達が伸び伸びしている。 ・一人一人が伸び伸びしていて、悩みなどにより添えていると思う。 ・子供の人数が少ないためアットホームで仲の良いイメージがある。 ・住んでいる地域の特性か、体力、持久力があるイメージ ・たくさんの経験ができる。 ・他校との交流がしやすい。 ・余計なノイズがなく、授業がしやすく、会話が成立する生徒が多い。その分、教師がしっかり準備をして臨まなければならない。 ・落ち着いた学校生活を送れている。 ・帰りに立ち寄る施設がなく、安心安全である。 ・素直でまじめな子どもと子どもたちを支える地域の皆様 ・人権学習に力を入れている。 ・子どもたちだけでなく教師も学ぶ機会があるためすごく助かっている。
<p>地域との良好な関わり・地域の特性を活かした教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域の方が協力的（12人） ・地域のつながりの強さ（5人） ・地域の方々の見守りができる。（2人） ・地域の方も子どもに対して興味を持って見守ってもらえる。 ・地域の方との結びつきが強いので、社会の中で見守ってもらえ、教育活動にも協力がいただける。 ・地域の教育力が高く、協力が得やすい。 ・地域との距離が近く学校、地域、家庭が連携して育てていくことができる。 ・地域に根ざした教育 ・自然、伝統文化、地域の教育への期待と協力 ・地域の文化（文楽、太鼓）や仕事にも触れることができ生きた学習が可能 ・地域の特性を生かした教育ができる。 ・伝統文化を継承する活動に取り組むことができる。 ・町の事業と連携できるような活動を行うことができる。 ・伝統文化が継承されているところ ・文化的な建造物や伝統があること。 ・地域教材が豊富（文楽、通潤橋、有機農法、自然、滝など） ・郷土の伝統や自然に直接関わる体験や活動ができ、ふるさとを大切に思う心を育てる。 ・地域に根ざした文化（文楽、太鼓） ・地場産物が豊富 ・地域に教育活動の資源が多くある（総合的な学習 人材、教材）。 ・自然や文化、伝統など、実際に触れながら学ぶことができる。 ・食の安全（有機農法）、食の豊かさ ・SDG s の具体的実践が行いやすい。

およそ4つに分類でき、①自然の豊かさ、②少人数できめ細かな指導が可能、③生徒が素直である、④地域と良好な関係が築ける、となっている。

【弱み】

<p>人間関係の固定化 ・活動の制限</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係の固定化（8人） ・生徒のみでなく教師においても固定化 ・閉鎖的になってしまう ・固定された人間関係になりやすく、一度悩みをもった生徒はそれを解消するのに苦勞する。 ・上下の関係ができていれば、それが長く続いてしまう。 ・ある子どもに役割が集中することがある。 ・塾、スポーツクラブ等、個に応じた活動の制限 ・イベント場所や各施設に遠い。 ・通学や他の場所に行く際に時間がかかる。 ・修学旅行等の支出増 ・進学を目指す時、親の経済力や送迎（時間的余裕）がなければ塾に通えない（スポーツ面でも同じ）。 ・車で移動することが少ないので、どこに何があるかわからず郷土愛が育たない。 ・遊ぶ場所がないのでゲームばかりになる。 ・人口が減ってきていて、人との関わりも少なくなっている ・人口が少ないため、同世代との交わりが少ない ・自然の中にも、自然の怖さや壮大さを知らない ・人数の少なさから学びあいが難しい。 ・子ども達が課題に気づきにくい（手厚いため） ・バス通学による、運動や友人との共通体験の不足 ・自宅から遠く、放課後の交流の時間が少なくなりがち ・交通の便が悪いことによる閉鎖的雰囲気 ・移動に時間がかかり、校外学習がやりにくいこともある
<p>多様性・向上心が育たない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な考え（価値）に触れる機会が少ない。（8人） ・少人数であるため、多様な考えが生まれにくい。（3人） ・新しい価値観や意見が入りにくい ・大人数にもまれていない分、打たれ弱い面がある。 ・少人数のため切磋琢磨や向上心等に乏しい。 ・競争する相手が少なく、切磋琢磨ができにくい。 ・競争意識が低い。（9人） ・子供の人数が少ないと競争心や自己肯定感の低い子が多いイメージがある。 ・クラスマッチ、合唱コンクールなどの競争や刺激の経験不足 ・学力向上への意識が低い子が多い。 ・アイデアが出にくい。 ・物理的に通える学校が限られているので高校進学や自分の進路に対して危機感がみられない。 ・手厚く対応できるため、自分の意思（自主性）があまりないように思う。
<p>コミュニケーション能力の不足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校区が広く世帯数が少ないため、学校外で子どもだけで遊ぶ中での工夫や発想、コミュニケーション（時にはけんか等も）の経験が乏しい。 ・人と折り合いをつけながら生活するコミュニケーション能力等の育成が図りにくい。 ・児童生徒同士の顔ぶれが一緒なことでコミュニケーション能力がつきづらい。 ・人間関係が固定化しており、コミュニケーション能力が低い子がいる。 ・大人数でもまれないのでコミュニケーションスキルやストレスマネジメントの力が育たないところもある。 ・9年間ほぼ同じ集団になり、色々な友達と触れ合うコミュニケーション力等に厳しい面がある（高一ギャップ） ・自分の考えを、みんなの前で恥ずかしがらず発表できる力が不足 ・大人数の中で意見を言える力 ・大集団での行動力を身につける場面が少ない。 ・外へ出たら萎縮して本来の力が発揮できない。 ・児童数が少ないので、自分のことを客観視できない。

<p>スクールバス 通学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・徒歩通学できないほど遠いので、体力の問題がどうか。 ・児童、生徒の減少に伴う学校再編で校区が広がったこと。スクールバス通学。 ・バス停から暗く安全面で不安なところが多い ・通学距離が長いのでバス通学が多い（歩かない。体力の低下が心配） ・校区が広く、スクールバス通学性が多数いるため、弾力的な日課での教育課程の編成が難しい。
<p>IT 環境 情報格差</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT 設備の整備（5人） ・ICT 環境がよくない。予算も少なく、自由にタブレットを使わせられない。 ・ICT 等の環境整備（学校・家庭）が十分でないため、一人一台のタブレット活用があまり進まない。 ・ICT の活用に関する遅れを感じる。 ・ICT がなかなか普及しない ・ICT 環境がもっと整うとよいと思う。例えば生徒が日常的にタブレットを持ち帰ることができる→お便りもタブレットに配信→課程は動画やカラーで生徒の様子を知ることができるなど。 ・タブレット等の ICT 機器の活用、整備 校務用 PC や教員用タブレットなどの整備 ・ICT 関係 生徒教師ともに活用しやすい環境の整備が足りていない。 ・ICT 機器、校務処理ソフト推進の遅れ（通常学級、特別支援学級に電子黒板が一台ずつ設置されていない） ・電子黒板が1クラス1台ない。 ・タブレットは各自持っているが、ネット環境が充実していない ・休みの児童、生徒へのリモートでの授業ができていない。 ・通信環境が厳しい。（3人） ・社会を取り巻く様々な情報を取得する環境が整っていないところ ・先端情報の遅れ ・職員、支援員が足りない。
<p>学習機会の 少なさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の人数減による様々な影響 ・学校内でしか学力保証ができない（塾がない） ・塾へ通いたいときに近くにあまりない ・家庭の教育力を底上げできるような学校外での教育施設がない。 ・社会の変化が及んでくるまでタイムラグがあるところ
<p>教育環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特別教室を含め、教室等の設備が不十分 ・ICT 機器を含め、授業等に必要な備品等の整備が不十分 ・施設が古いものがあり、予算等が十分でない ・教職員の切磋琢磨を促進するための校内研修を充実したいが、賛同を得られるだけの教職員がいない。 ・人員不足で個別の対応が限られる ・校区が広すぎて、教材にできそうな物の把握ができていない

人間関係の固定化に起因する生徒の、コミュニケーション能力の不足や消極性、学校環境の ICT 整備の遅れを挙げるものが多い。

Q2

清和の子どもたちの将来のために、是非身につけさせたい能力はなんですか。

<p>コミュニケーション能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力 (35人) ・コミュニケーション力 (伝え合う力、英語力含む) ・様々な人と関わる力 (話す、聞く、相手を思いやる) ・新しい集団の中でのコミュニケーション、自己表現力。 ・他者との会話 (つながり) が成立するコミュニケーション力 ・様々な人とコミュニケーションを取り、自分の思いをしっかりと伝えられる力 ・積極的に異年齢の人 (集団) と関わる力 ・協働し合っていく豊かなコミュニケーション能力 ・つながりを大切にし、自由と責任のバランスがとれた、自律した児童 ・自分の考えを周りにわかりやすく筋道立ててプレゼンする能力 ・自分自身を表現できる思考力、言語能力 ・自己アピールの方法 (2人) ・表現力 (2人)
<p>基礎的学力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学力、学習の基礎・基本 (3人) ・将来の選択肢を広げるための確かな学力 ・基礎的、基本的な知識 ・確かな学力と他の地域の人々とのつながり
<p>多様な能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な考え方を育み、対話的な学習を進める力” ・生きた学力 ・自ら学ぶ力 ・目標に向かって継続する力 ・創造力 ・夢を持つ力 ・豊かな心 (相手を思いやる) ・生活力、自立力 ・主体性 ・たくましく生きる力 ・何事にも臨機応変に対応できる力 ・人権尊重 ・合意形成に向けて対話する力 ・積極性 ・新しい環境に適応できる能力 ・課題解決能力 ・情報活用力 (ICT活用) (4人) ・プログラミング的思考に基づく ICT 活用能力 ・様々な情報から必要な情報を取り出し、正しく活用する力 ・体力 (運動に親しむ) ・ストレスマネジメント
<p>マナー 社交性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域から出る時に人としてのマナー、公共でのマナー ・挨拶、返事 ・社交性 ・思いやりが持てる人
<p>郷土愛</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとを理解し、誇りに思う力・ふるさとを愛する心、大切にすることを向上させる能力 ・山都町 (故郷) を大切にすること ・ふるさとの良さや課題を発見・問題解決し、協働しながら広く発信している力 ・郷土を誇りに思う、愛する心 ・技能や郷土や周囲の人に感謝し、公民的資質を持って物事に対峙できる力

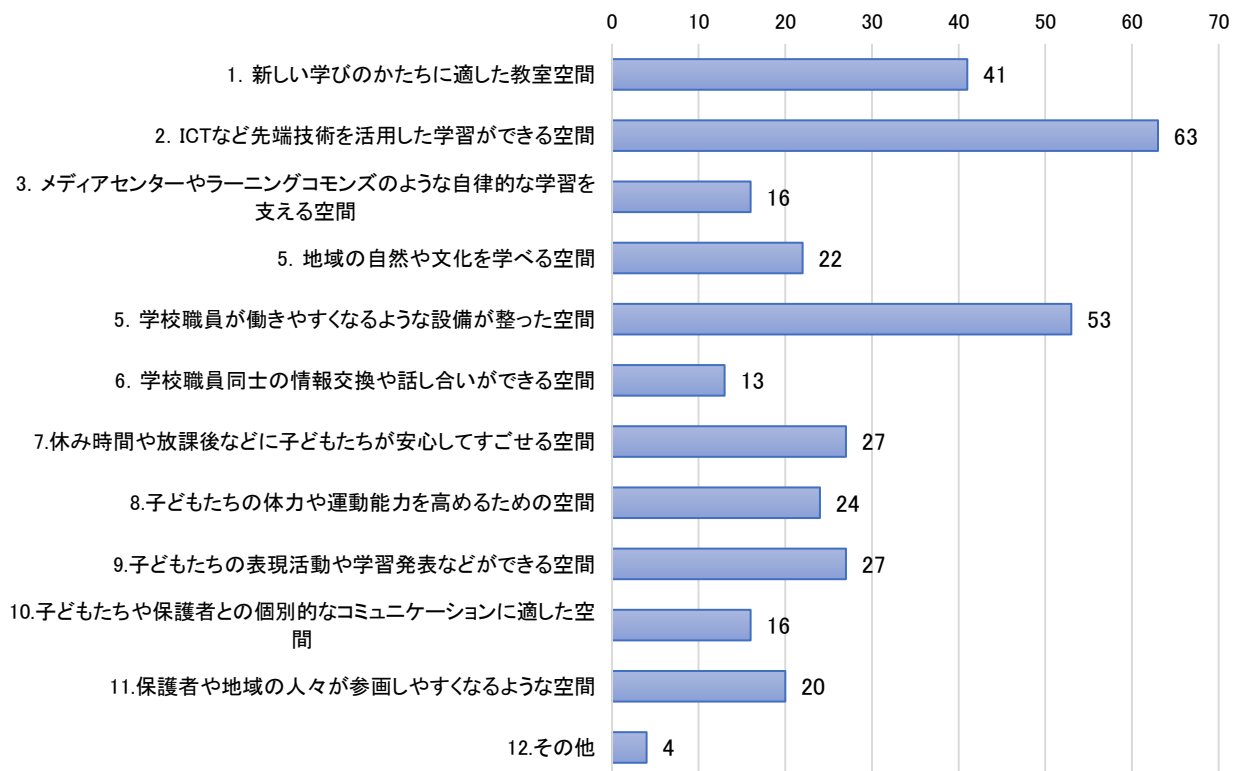
コミュニケーション能力、言語能力、表現力を挙げるものが多い。その他、多様な能力や郷土愛をあげている。

これからの学校施設のつくり方について

Q3 これからの学校施設において大事と思う空間は何ですか。

	回答数	構成比
1. 新しい学びのかたちに適した教室空間	41	12.6%
2. ICT など先端技術を活用した学習ができる空間	63	19.3%
3. メディアセンターやラーニングコモンズのような自律的な学習を支える空間	16	4.9%
5. 地域の自然や文化を学べる空間	22	6.7%
5. 学校職員が働きやすくなるような設備が整った空間	53	16.3%
6. 学校職員同士の情報交換や話し合いができる空間	13	4.0%
7. 休み時間や放課後などに子どもたちが安心してすごせる空間	27	8.3%
8. 子どもたちの体力や運動能力を高めるための空間	24	7.4%
9. 子どもたちの表現活動や学習発表などができる空間	27	8.3%
10. 子どもたちや保護者との個別的なコミュニケーションに適した空間	16	4.9%
11. 保護者や地域の人々が参画しやすくなるような空間	20	6.1%
12. その他	4	1.2%
計	326	100.0%

(複数回答)



ICT を活用できる教育環境など新しい学びの形を実現する環境をあげている。

Q4 以下にあげる部屋でこうなったらよいというアイデアがありましたら、教えてください。

4-1 児童・生徒がよく使う教室（自分の教室、理科室、音楽室、美術室、技術室、家庭科室など）について

<p>教室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の動線にゆとりのある教室 ・気持ちよい、ここちよい教室空間 ・グループ学習や調べ学習等への対応がしやすい空間もつくる ・広めの教室（電子黒板を置くので） ・電子黒板がすべての位置から見やすいような教室 ・電子黒板などが常に使えるような黒板や機器のレイアウトに。 ・広いスペース、収納スペース、作業しやすい床（材質）、机 ・電子黒板の設置（4名） ・電子黒板と黒板が同時に使える ・壁面に広めのホワイトボード ・暗幕完備 ・教室には iPad を中心とした無線の環境が揃うと良い。 ・ネット環境の整備（2名） ・教室と廊下がフレックスに一つになったり、分けられたりするつくり ・モニターが各教室の上部に設置してあり、教卓の上のタブレットで操作できる。ケーブルはワイヤレスか床下。 ・児童、生徒のロッカーの大きさを広くする ・子どもの作品等掲示板は広いほうがよい ・子ども達の作品を十分に掲示できるスペース ・教科で使える部屋（教科ごとの部屋） ・教材を置ける部屋 ・準備室や資料などを保管できるスペースが各部屋にほしい（収納棚） ・エアコンをつけてほしい（特別教室も） ・冷暖房の完備（3人） ・冷暖房完備、断熱効果のある壁、窓ガラス
<p>音楽室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音響設備（プレイヤー、アンプ、スピーカー等）を整えるとともに、タブレット等の電子器材に」対応できる設備がほしい（デジタル機器から音楽を流せるなど） ・大学のように楽器が練習できる場所（ピアノなど） ・机、椅子がほしい ・折りたたみのできる机等、筆記できる物があると便利 ・特別教室の椅子がどこも特殊で子ども達の姿勢が安定しないので、背もたれがあって上下可動調整の出来る椅子に統一して欲しい。 ・段差がある
<p>家庭科室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単独で設置 ・調理器具、ミシン等を新しいものに変えてほしい。 ・特別教室の椅子がどこも特殊で子ども達の姿勢が安定しないので、背もたれがあって上下可動調整の出来る椅子に統一して欲しい。
<p>理科室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大画面テレビがほしい ・特別教室の椅子がどこも特殊で子ども達の姿勢が安定しないので、背もたれがあって上下可動調整の出来る椅子に統一して欲しい。 ・ICTなどの環境が整う。 ・学習スペースと実験・観察スペースの区別 ・薬品等のセキュリティ確保
<p>特別教室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが使える教材・教具が充実するとうれしい ・それぞれ個別の教室の方が使いやすい ・音楽室などの準備室の充実 ・普通教室以外の教室にエアコンを設置（2人） ・備品

<p>教科準備室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十分なスペースの確保（収納） ・ 普通教室に隣接したワークスペース（廊下の壁の取り外しなど） ・ 教材等の保管場所が十分あり、誰でもすぐ分かるように工夫した空間や棚がほしい。 ・ 教材準備室や倉庫スペースの確保
<p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく広い空間 ・ できる限りゆとりのあるスペースを確保できたら良い ・ 各教室を広く設定し、生徒が教科書等を置くスペースを確保したい ・ 机のサイズが ICT サイズ（大きい） ・ A4 サイズの教科書等が立てて置ける棚 ・ 動線がシンプルになる教室配置 ・ 明るさ、換気 ・ 防音 ・ 遮光カーテン ・ 網戸の設置 ・ 教室の廊下側に窓があった方が良い ・ 教室の横には手洗い場が欲しい ・ 水道の位置が低すぎるので、平均的な高さにして欲しい ・ 廊下側の壁の移動ができる ・ 教室廊下側の壁を外せる（移動）できるようにする ・ 教室の広さを通常よりも広めに設定するか、廊下をオープンスペースにして広くする。 ・ ICT などの環境が整った教室、ネット環境の充実 ・ Wi-Fi の設置、電子黒板を 1 学年に 1 台 ・ 全ての教室にパソコンが使えるテレビ ・ 電子黒板やネット環境がもう少し充実してほしい ・ 電子黒板の画面が、床や壁に投影できるようにする。ダンスのステップを床に投影したり、ひらがなの書き順を壁に投影して体を使って練習できるようにする。 ・ アップル TV と iPad の導入で、より効率的な学習になるのではないかと考える。 ・ バリアフリーを念頭に置いた施設づくり（車椅子使用、障害のある子どもも介助してもらいながらでも行き来しやすい構造） ・ バリアフリー、ユニバーサルデザイン ・ 個人の机、整理場所、空間（教室）が広くある場所 ・ 各教室に後方からでも見えるデジタルタイマーを備え、定位置にあると嬉しい。 ・ 理科室と家庭科室が別 ・ 学習ルームの確保 ・ 個別指導ができる部屋 ・ 特別に支援を要する児童・生徒のためのスペース（教室）の確保 ・ それぞれの教室で心地よい、夢が与えられるような雰囲気づくり ・ 授業で使用するものが大事に扱えるような棚、ボード類 ・ すべての教室で同じ教育機材がそろっている。つながる。 ・ 壁や床が新しくことで学習環境という視点で気分や気持ちの前向きになるのではないかと考える。 ・ 冷暖房完備 ・ 安心、安全な雨漏りしない校舎、教室

電子黒板や ICT 環境の充実を求める声が多い。また、棚などの収納スペースを求める意見も多い。冷暖房についての指摘も目立つ。

4-2 児童・生徒がみんなで使う施設等（図書室、保健室、給食室、体育館、プールなど）について

<p>図書室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・武雄市のような土日でも活用できるような民間を巻き込んだ施設 ・地域も活用できるようなスペース、蔵書が必要 ・子ども達がゆっくりと読書するスペースがあると良い。「読書通帳機」があれば子どもの本を読む冊数が増えてよいと思う。 ・図書をゆっくり展示、整理できるように広くし、多目的に使えるようにする。 ・小グループの活動がやりやすい空間の工夫 ・レイアウトを目的に応じてレイアウトできる。 ・オープンスペースにして、学習や自習に使えるようにしてほしい。 ・一人ずつ座れる机 ・冷房設備
<p>音楽室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器を置くスペースを確保。 ・鑑賞をゆっくりできるようなスピーカーの設置 ・音楽室用の机と椅子
<p>保健室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談スペースがとれる広さと間仕切り ・感染症対策室、消毒薬などの収納スペース ・電話、各教室へのインターフォン ・体育館や職員室と近いところに配置してほしい。 ・十分な広さ、シャワー、トイレがほしい ・室内に多様性トイレ、シャワーを併設
<p>ホール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・照明が「暗くなりすぎないように。 ・多目的ホールがあればいい。
<p>体育館 運動場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康促進のためにも、地域の方含め、気軽に運動できる環境が必要 ・小体育館、大体育館が欲しい。 ・児童・生徒の全員が十分に活動することができる広さ ・バスケットコートが2面とれるくらいの広さ ・倉庫は広く。外の体育倉庫や農具倉庫も。 ・体育倉庫は、広くして道具の出し入れをしやすく。 ・バスケットコートをとっても余裕のある広さでつくってほしい。 ・体育館の2階に観覧席をつくってほしい。 ・体育用具等が整理しやすく人数に対応した数量があること。 ・放送および音響設備 ・空調設備（2名） ・冬場、凍結し使用できなくなる時期があるので、外側に全天候型のランニングコース（クロスカントリーコース）などがあれば体力作りに使える。
<p>プール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間平均気温が低いので温水プールにして、水泳が長く出来れば体力向上につながるのではないかな。 ・温水プールは必須 ・町と管理を共有 ・町営として、管理は全て町（指定管理）で行う。教職員は関わらない。掃除等もしない。通年使用可。 ・山都町に25メートルプールのある学校が少ないので、あるとよい。 ・小プールもある25メートルプール ・自動で洗浄されるプールがあったら便利 ・健康促進のためにも、地域の方含め、気軽に運動できる環境が必要 ・プールまで行くのに段差が少ない方がよい ・小プールがあり、男女の更衣室に換気扇を設置してほしい ・熱中症防止のための屋根のあるスペース ・衛生、機械の自動化 ・秋冬にはプールの水を抜いては？

給食室	<ul style="list-style-type: none"> 調理場から給食を取りに来る子どもの顔が見え、声が聞こえたほうがよい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> できる限りゆとりのあるスペースを確保できたら良い ゆとりのある心地よいスペース より質の高い施設づくり” 明るく過ごしやすい空間 構造が複雑でない使いやすい施設 異学年で協働しながら学習できるラーニングコモンズのような場所に間仕切りが必要に応じてできるテーブルや椅子の高さを調節できるものがあるといい。 バリアフリーを念頭に置いた施設づくり（4人） （車椅子使用、障害のある子どもも介助してもらいながらも行き来しやすい構造）、エレベーター設置 ユニバーサルデザイン 老朽箇所の修理（2人） 設備の修理や交換が気軽に出来たほうがよい 多目的に使えるスペース（3人） （集会活動だけでなく教科の授業や音楽の授業もできる） 大きなホールで発表できる場所があったら良い（文楽や太鼓） 伝統芸能を引き継ぐため、練習したりする小ホールや着付けをする和室や保管室がセットとしてあると使いやすい 地域の人も自由に使用できる施設 会議室や相談室があるといい Wi-Fiをつける、ICT環境の充実（6人） 教室以外にもWi-Fi設備が欲しい 集会や文化祭に参加できなくても観覧できるように 調べたりするときに、子どもたちが自由に使える機器や図書類を充実した教室（スペース）があるとよい。 子どもたちが使える教材・教具が充実するとうれしい。 フリーに使える学習ルームや会議室→生徒の自習や会議のため 体育館以外にも全校児童（生徒）が集まれる広さのホール（2人） オープンテラス（多目的 食堂） 保健室を近くに便利に。安全面でも。 感染症対策のための保健室（2部屋） 相談室の設置 保健室へのシャワー室、洗濯機の設置 個別対応や相談できる部屋が複数ほしい 移動が楽にできる折りたたみ机と椅子 冷暖房完備、衛生的 必ずルールを決めて、感謝の気持を持って 安全な環境（2人） 今後の児童、生徒数の推移を考えて無駄にならないように（白糸第1小学校のように造ってすぐ閉校等にならないため） 現在のままでよい

プールに関する指摘が多い。冷暖房を要望するものも多い。

4-3 その他の共有スペース（トイレ、廊下、階段、水飲み場、校庭など）について

<p>建物全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建物全体に光が入るような明るい室内にしてほしい。 ・できる限りゆとりのあるスペースを確保できたら良い ・広い、明るい（2人） ・安全（2人） ・清潔感 ・抗菌仕様 ・改修等も考慮し、簡潔なデザイン・構造 ・廊下の屋根を広げて雪や雨が入りにくいづくり ・カーペットは敷かないで、掃除がしやすい木造にしてほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ・UDの視点にもとづいた施設への変換（エレベーターの設置など） ・UDの階段手すり、スロープ ・肢体不自由児のため、できるだけ平屋がよい。 ・バリアフリー化（6人） ・エレベーター設置（6人） ・ゆるやかな階段とエレベーター ・身障者用トイレの設置（2人） ・ワークスペースは広めに ・子どもだけでなく、教員も皆が交流できる憩いの場を設ける ・自然を生かした遊具の設置 ・多目的ルームがただの空間ではなく、集会や発表、討論など活動をより盛り上げることでできるスペースに。 ・階段を広くして、座席としてホールとしても活用できるようにする。 ・ベンチを増やしてゆっくり話せるスペースを ・相談室を各階に
<p>廊下</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい方がよい ・木製が良い（結露防止） ・広めの廊下
<p>校庭</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで使え、楽しめる施設づくり（インクルーシブ遊具） ・森（林）のような木が多く、虫取りできるような場所 ・日当たりの良い畑や花壇職員室からすぐ見えるように。 ・上靴のまま遊べる屋外スペース（気軽に運動量の確保ができる） ・大きなスペースをとって、自然のものを育てられるとよい ・樹木は落ち葉のないものを（2人） ・水はけのよいもの
<p>運動場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・整備されたサッカーコートなどがあると地域交流や活性化に繋がる ・1周200メートルコース、外周1000メートルコースを常設
<p>水飲み場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・蛇口の数が多い方がよい（2人）
<p>手洗い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冷たくない水のでる水道（現状は、水道水が冷たすぎて手洗いがおろそかになり、掃除の雑巾がけもつらくなる） ・水道を多く（5つほど）

<p>トイレ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの整備 ・トイレを各階に2ヶ所ほしい ・水洗トイレの改装 ・トイレの洋式化（6人） ・洋式トイレ（全てのトイレ） ・洋式、便座は冬場温かくなるように ・洋式で、広めの個室に。外から中が見えないトイレに。 ・男子トイレにも個室を多くする、小便器のところをプライバシーが守られる。 ・多目的トイレの設置（6人） ・多目的トイレを男女トイレの間に複数つくる（各フロアごと） ・車椅子利用者も使える多目的トイレ ・車椅子でも入れる場所を男女各トイレに1箇所ほしい ・性の多様性に配慮したパブリックトイレ等（「みんなのトイレ」）設備の対応を早めをお願いしたい。 ・「みんなのトイレ」を広く、数を十分に。 ・屋外トイレ
------------	---

トイレについて指摘する声が多い。また、段差の解消や、バリアフリー・ユニバーサルデザインなどの要望も多い。

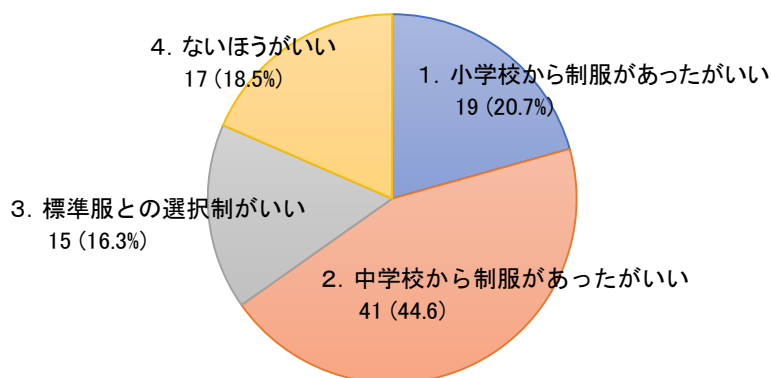
4-4 教職員やその他の学校職員のためのスペース(校長室、職員室、印刷室、教科準備室、更衣室など)について

校長室	<ul style="list-style-type: none"> ・応接室を兼ねられる程度に広く。
職員室	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数をもとに、余裕のある職員室の広さ ・できるだけ広く、収納しやすいものに。 ・広くて、収納が多いと助かる。 ・A4 が立てられる収納棚を豊富に。 ・個人の荷物入れを机に収納可能にする。 ・後ろに共用スペース等を設けたい。 ・職員室の中に少人数で集まれるミーティングスペース ・デスク以外に集まって立ち話できるようなスペース ・職員室横に印刷室と共有でもいいので、長机や椅子を置いて、職員がゆっくり雑談や悩みなどを話すことができるスペースがあるといい。 ・ミーティングスペース、休憩室のある職員室 ・職員室内に談話スペース (テーブル、椅子) ・机の配置に合わせて床にコンセントを多く設置し、無線 LAN (Wi-Fi) 等もあると助かる。 ・ICT 化、ネットワーク整備、大型モニターによる行事、連絡等 (ペーパーレスへ) ・電源がどこからでも取れるように。 ・出入口が多すぎると使いにくい (壁面が必要)。 ・備品、消耗品置き場を別に確保してほしい。
更衣室	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室や休憩室を確保してほしい。 ・人数に十分余裕のある広さで、ロッカーは大きめがいい。 ・ロッカー等の不足が生じないように。 ・複数人数で一度に着替えられるような広さがあるといい ・ロッカーは、余裕をもってつかえるように。
印刷室	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室から離れない方がよい。 ・印刷室 (収納スペース 作業スペース 職員室との接続) ・機械の動線と人の出入りを考えて広めにする。 ・拡大印刷機があると助かる。
教科準備室	<ul style="list-style-type: none"> ・教材準備室を確保 ・別々に必要 ・十分に教具が整理できる ・活用しやすいものに (今は使われていない)
休憩室	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩室をつくる。 ・職員が体調不良の時など横になれるスペースがあると良い ・法に従って設置
会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室以外に全職員が集まれる会議室 ・全職員がすぐに顔を合わせて話ができる会議室があると良い ・会議室のような部屋があるといい。
相談室	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談や、児童、生徒の教育相談に使用できる部屋を複数
給食室	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の先生が作業しやすい環境

職員室についてミーティングや情報交換ができるスペースの要望が多い。収納スペースの要望も目立つ。

Q5 学校の制服等についての意見

項目	回答数	構成比
1. 小学校から制服があったがいい	19	20.7%
2. 中学校から制服があったがいい	41	44.6%
3. 標準服との選択制がいい	15	16.3%
4. ないほうがいい	17	18.5%
計	92	100.0%



<p>1. 小学校から制服があったがいい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの要望が多いため。 ・小・中のギャップがない。 ・小学校から中学への進学の際、抵抗感がないから。 ・どれでも良いが、ある程度の規則があると指導が徹底しやすい。 ・指導上も生活上もその方が良い。 ・服装指導の負担軽減 ・個性的な服装をしている子もいるので。 ・格差が出ないように。(2人) ・保護者の負担が少ない方が良い(私服にかかる費用やトラブル)。 ・経済格差解消のため。 ・経済的負担が少ない。 ・私服のお金がかからない。 ・家庭よっての差がなくなるから ・保護者の負担が減る。 ・親御さんは助かると思う。中学校は制服がないと歯止めがきかなくなって私服が派手になっていく可能性があると思われる。 ・学校と家庭では区別をしっかりとつけたほうが良いと思うし、制服の方が集団意識が身につくと思う。 ・保護者の経済的負担や服を選ぶ手間の軽減等 ・制服だとプライベートとのメリハリがつく。 ・いじめ防止(経験したことがある) ・小学生のうちから校則やルールを身につける。 ・集団としてまとまりを感じる ・いろいろな場面で使える。 ・小学校：標準服 中学校：制服
--------------------------	---

2. 中学校から
制服があった
方がいい

- ・子どもたちや保護者の意見を聞いてから決める必要がある。
 - ・小学生の間は成長期なので何度も制服を買わないといけなくなる。
 - ・小学生は自分に合わせて着たいものを着るといい。
 - ・小学生はすぐ大きくなるので私服が良い。
 - ・運動量の多い小学生の間は動きやすい私服の方がよい。
 - ・小学生は成長期間が長く買い換えも大変
 - ・小学生は成長が著しいので制服がよい。
 - ・小学生は成長が速く買い換えを考えると保護者の負担が大きい。
 - ・小学生は活発だから、親の負担を考えると小学生からも
 - ・小学校は今まで通りでよい。
 - ・これまでの流れで小学生は私服であることに慣れているから。
-
- ・中学生を私服にすると、逆にお金がかかるかもしれないから（友達と比べたり）
 - ・中学生は親の負担軽減のため。
 - ・私服だと、衣料品にお金をかけたり、着るもので競い合いになることも考えられる。
 - ・費用がかかることが心配
 - ・保護者の経済的負担軽減（2人）
 - ・標準服は金銭的に大変
 - ・服装によって様々な差が生じない。
 - ・同じ制服のほうがトラブル等が少ないのでは？ ズボンスカートなど男女とも選択できるものを
 - ・社会にでるための学びとして必要では？ 配慮する必要がある子もいる。
 - ・家庭の差が出にくい。小学生は成長が早いので中学生から。
 - ・私服だと、何を着るか迷ったり悩んだりする時間がでてくるので。
 - ・服を選ぶことなく通学できる。男女でパンツやスカートなどが選択できるもの。
 - ・統一感がある。子どもたちが悩まなくていい。
 - ・中学生は身だしなみも含めて制服がよい（ズボンやスカートは選択できるもの）。
-
- ・経済面及び集団生活ではある程度の決まりが必要
 - ・社会に出る前の勉強としてルールや規律を守ることなど身につけて欲しい。
 - ・規律という面であった方がいいと思う。
 - ・正装を身に着けさせるため
-
- ・高校がまだ制服が多いので制服を着る習慣づけのため
 - ・節目の式を重んじる考え方は残したい（制服は全体であった方がよい）
 - ・中学校は将来、入試もあって必要だと思う。ただし、学ラン、セーラー服ではなく多様な性に対応できるものを（冬服:ブレザーとスラックスまたはスカート、夏服:ポロシャツとスラックスまたはスカート）
 - ・高校入試を視野に入れて。どのような制服にするかは、これまでの固定観念にとらわれず、慎重に協議
-
- ・細かな校則（靴下の長さ、色など）は不要
 - ・中学校の標準服は多様性を考えたものにしてほしい。
 - ・LGBTの観点からも選べる制服だと良い。
 - ・スカート、ズボンが選択できるようにしたらいい。
-
- ・生徒指導もしやすい。
 - ・郡内他校とのバランス
 - ・いつからかについては、ブロックができるとしたらその区切りでも良い。
 - ・今まで通りでよい。

<p>3. 標準服との選択制がいい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、子どもが選択しても無理なく（金銭、家庭事情）着せることができる。 ・制服を決めるとお金がかかる。保護者、児童の意見を聞いて決める。 ・家庭の事情が様々なので ・金銭面兼ね合い ・標準服は安価で手に入りやすく、質素で、式典にも対応可能。オールマイティ。 ・特別に考えなくていい標準服はとて面白い ・強制的でない方がよい” ・自分で選べるとよい ・スカート、ズボン、キュロットと、下は選べるようにしてあるとよい。 ・私服にすると、学習に不向きな服装の子どもの指導で時間や意識をとられる。 ・高校のように選択制をもたせ、考え方の多様化に合わせられるようにしたほうがよいと思う ・LGBTQ への配慮で自由度を広げるため ・下着や靴下の色を指定するといったよく分からないルールは要らない。
<p>4. ないほうがいい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・制服はすぐに小さくなるし、購入する店が近くにないなど、不便な方が多い。 ・保護者の負担増につながる。（3人） ・保護者の負担を減らすため。 ・家庭環境の差もあるので、制服なしの方が負担も少ない。 ・経済的な理由 ・費用をかけなくてよい。 ・保護者の経済的な負担を考えて、これまでと同様でないほうがいい。 ・制服等は出費がかさむ。LGBT の配慮も必要になる。 ・ジェンダーの観点からも自分で選べたほうがいい。 ・性の多様性の理解が求められる現代、子どももみんな生きやすい社会にするため。 ・伸び伸びと自由にできる。 ・制服等があると洗濯が頻回にできず衛生上問題がある。 ・山都町の冬の気候に対応するには、制服では難しい。 ・買った後も洗濯の事情 ・制服があることのメリットがわからない。 ・制服はなくてもいい。

制服を指示する声が 60%を超える。理由としてトラブル防止と、経済的な負担を慮るものがある。

学校での労働環境について

Q6 施設の改善によって労働時間短縮に役立つと思われること

<p>ICT 環境の 充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の事務処理の IT システム化 ・ デジタル教材や電子黒板があると便利 ・ 電光掲示板（記入、印刷不要）の設置 ・ ネットワーク、タブレット等で連絡、回覧等（ペーパーレス化） ・ 校内のネットワークをつなぎ、授業準備が職員室にいてもできるようにしてほしい。 ・ ネット環境（タブレットが全員分ないので私物を使用したときの環境整備） ・ パソコンの整備、授業用タブレットの教師用配布 ・ 教職員用のタブレット（2人） ・ パソコン、プリンター、電子黒板の活用度 ・ パソコンやコピー機を新しいものに ・ パソコン更新（2人） ・ ICT 機器等の充実（3人） ・ サポーターの拡充 ・ ICT 支援員の活用を増やす ・ ICT 支援員常駐 ・ 連絡アプリ導入（電話対応など） ・ プール全自動化
<p>校務支援 ソフトの導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校で作成した教材などが共有できる ICT の設備 ・ 校務処理ができる ICT のリストなどが入ると役立つと言われている。 ・ 校務支援ソフトの導入（8人） ・ 自宅でもアクセスできるような校務システムの導入（先進校を参考に） ・ スズキ校務やユーマットの導入で、紙に手書きをやめる。 ・ 手書き文書をなくす。校務システム導入 ・ 表簿等のデータ移行 ・ ICT を使った教務システム（施設の改善だけでは困難） ・ 事務処理等の ICT 化 ・ 出勤、復命等も IT 化することで職員負担が軽減すると思う。 ・ 出勤簿の押印制をなくす。（2人）
<p>職員・支援員 を増やす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員を増やし、役割分担をする。 ・ 支援員の人数を増やす ・ 教諭補助採用 ・ ゆとりある教員配置
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員室ができるだけ中央にあると各教室との距離が近くなり、対応がしやすい。 ・ 職員室から教室までの移動時間を短くしてほしい。 ・ 教室と職員室の導線 ・ 職員室と教室の距離 ・ エレベーターの設置等で教室感の移動の負担軽減 ・ できる限り教室の数を増やし、分業するような仕組みができるとよい。 ・ 休憩室の完備（本当に休めるところを） ・ 職員室や会議室の複数のミーティングスペース ・ 収納棚の充実 ・ 教具などをたくさんそろえられるようにする。 ・ 拡大印刷機の設置（ポスター印刷の代わりになる） ・ スロープを玄関に設置しキャスター付きの物や車椅子に対応する。 ・ 暑さ寒さに対応した環境を整え、働きやすい施設 ・ これまで施設の改修や改善に使っていた時間がなくなるので、働き方改革につながると思う。 ・ バスの時刻を柔軟にできるよう、スクールバスにしてほしい。

ICT 導入による業務の効率化を望む声が多い。職員室からの移動距離に関する指摘も目立つ。

Q7 施設の改善によって職員の健康面で役立つと思われること

<p>室内環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房完備（6人） ・冬場の冷え、暖房のあり方の検討 ・暖房用の灯油を運ぶ手間や負担を省くため、集中冷暖房システム、もしくは、温水をパイプでつなぐ、ガス管をはりめぐらす。 ・換気システム（4人） ・エレベーターの設置（2人） ・仕事がしやすい机と椅子（2人） ・給湯室 ・バリアフリー化された施設（2人） ・玄関にスロープ。上がりかまちを低く。 ・気持ちの良い空間で仕事ができることは職員のメンタルヘルスの点でも効果的だと思う。 ・快適な室内環境
<p>休憩室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩室の設置、充実（5人） ・仮眠スペースの設置 ・休憩室（寝転べる）の確保 ・ゆっくり座れ、ちょっと話したり飲食したりできる休憩場所
<p>更衣室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー室がある更衣室（2人）
<p>トイレ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員トイレ数、児童用トイレ数の充実を（女性用が人数の割に少ない）。
<p>施設全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりとした執務スペースの確保 ・心安らぐ場の存在 ・網戸の設置（カビ発生） ・結露や雪で廊下が滑りやすい為、吹き込まないづくりがよい。 ・施設を新しく
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤時間の短縮 ・電気の消灯は残業が減るので早く帰れる。 ・年に1度の健康診断と年休を取得しやすい環境を整えてほしい。 ・職員もきちんと昼休みの時間をとる。 ・職員数が増えれば一人当たりの業務は減る。調査、アンケート等の提出物が減れば労働時間は多少減る。学校施設の工夫で多少快適に仕事はできると思いますが、あまり労働時間の削減にはならないと思う。 ・担任でなくてもできることは補助教諭がやればよい。 ・喫煙室の設置

暖房に関する要望が多い。また休憩が可能な環境を要望する声も目立つ。

Q8 その他施設の改善によって労働環境の課題に効果があると思われること

	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT 支援員を増やす ・ 教員の補助員を増やす。雑用などをしてくれる人を雇う。 ・ PC やタブレットを積極的に使えるよう、体育館にも Wi-Fi をつける。もしくは LTE タイプにする。” ・ 校内インターネット環境の完全 LTE 化 ・ Google chrome の導入” ・ 施設の改善にとどまらず、校務支援システムなど検討いただきたい。 ・ 校務支援ソフトの導入 ・ ICT 機会を全てワイヤレス化し、タブレットにデジタル教科書を入れる。 ・ 保護者対応用の（公用の）携帯電話等（費用面で厳しいと思います）。
<p style="text-align: center;">施設環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の改善により職員の公務災害のリスクが減ることが考えられる。 ・ バリアフリー ・ 段差の解消（荷物の移動など） ・ バリアフリーは大事だが、砂や水等が入り込まない程度の段差は必要 ・ 交流、休憩スペース（心の安定をはかれるスペース）づくり ・ シャワー室がある更衣室 ・ 玄関の靴箱の数の確保（数が足りず靴等が玄関に出しっぱなしに見える） ・ 体育倉庫の棚や空間の工夫。テントを効率よく出し入れできる場の設置（縦置き） ・ 支援を必要とする児童を指導する教室整備 ・ 駐車場の場所 ・ 暗さの改善 ・ 落ち葉処理 ・ 山都町は冬の寒さが厳しいので、暖房設備において教職員が当日、灯油をいれないといけないような状況はないようにしてほしい。 ・ プールの塩素濃度などをはじめ、オートメーション化。自動的にできるものはそういう方向でお願いしたい。 ・ 修理をしなくていいように ・ 喫煙可能な休憩室等
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設をつくる時に、現在勤務している現場の先生方、職員に場所や中に入れる教材等も事前に尋ねてほしい。 ・ 五感の刺激 ・ 小中校舎の隣接 ・ 職員住宅が使われないままになっているところもあり、もっと設備を整えて地元に住んで働いて下さる先生方が増えるといい。

ICT 環境の整備による業務の効率化を望む声が多い。

義務教育学校開校までの取組みについてお尋ねします。

Q9 開校までの期間中に、重点的に検討すべきこと

教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校の経営案と諸計画（教育課程）の見直しと改善（統一） ・建設予定地の決定 ・教育課程、日課、行事（年間、月） ・目指す具体的な児童像、生徒像（学力、生活、将来） ・職員の確保は本当に可能か。ただでさえ中学校は免許外の学科を担当している教科もあり、人手不足なのに可能なのか？先生の負担がより増えるのではないか？ ・部活をどうするのか？ 小学校は部活がないのであれば困ると思う。 ・教育課程は他校と同じにするのか？違う場合は転出入にどう対応するのか。 ・きめこまやかな指導が行き届くためにはどうするのか。 ・教科担任制でうまくいくのか（小学校低学年では特に）。 ・9年間人間関係が固定してしまい、辛い思いをする子どもがいたとき、フォローする人をどう確保するのか。 ・学校で本当にすべきこと以外の業務や行事を検討し、はじめから入れないようにする。 ・たくさんの検討を重ねたうえで、みんなが納得する学校運営をしてほしい。 ・小中学校同じ建物で教育できる環境がいい。 ・教育方針 ・小中交流の充実（開校で全てが初顔合わせとならないように） ・中学校、小学校の交流（児童、生徒、職員） ・教育課程：先進校の事例を収集し、枠組や教科など中身をしっかり作る必要 ・教育課程の中で自由に使える時間の工夫 ・目指していく姿や目標等の設定 ・合同で行う行事を計画的に進めていく。 ・生徒指導や児童（生徒）会の一本化 ・教育課程の編成、教科等担任制（教室等の配置に関する） ・放課後を含めた日課 ・施設の分離型か一体型か。 ・学級担任制か教科担任制か、今のままか。 ・評価の仕方を小中合わせるのか、今のままか 等の検討は必要” ・交通アクセス 教育方針や学校のカラーの打ち出し ・地域が一体感を持って教育を担うような学校に ・教育目標の統一 ・小中の交流 ・地域の理解と協力 ・教育課程に関すること ・教育課程の編成をどうするか。 ・小中乗り入れて行うことが可能か。 ・今、別々に取り組んでいる行事を合同にするのか、取捨選択してなくす行事、できる行事をとりまとめる。 ・学力の向上は基本として、社会に出た時に使える力（こにゅにケーション力など）を向上できるための取り組み ・学校の目標を十分に検討し、9カ年の教育の教育課程や学習系統を整理すること ・2学期制の導入 ・部活動、クラブ活動の活性化 ・小中の連携（情報交換、行事の精査） ・先進校の取組みを視察して参考にしていくこと。
------	--

校務について	<ul style="list-style-type: none"> ・小中教師の役割（特に授業） ・校務分掌（小中一貫、授業、主任等） ・各種データ管理（公簿、成績、個人情報） ・小中共有物、専門物の仕分け ・各種会議計画 ・施設も大事ですが、労働時間短縮には人員を確保してもらいたい。スクールサポーターや用務員さんなど。町職の先生の配置をぜひ！！ ・給食の先生方の人数を増やす ・引き継ぐべき書類の管理方法（閉校となった学校の書類が大量に置かれている） ・スズキ校務などの導入 ・教室の整備（換気や温度、テラスからの直射日光を防ぐひさし、十分な広さ） ・トイレの整備（使いにくいと汚れるし、感染症の温床となる） ・年間行事予定 ・場所 ・将来の児童数の増減を考えて設計（地域を巻き込んで学校を中心として活性化できるようにデザイン） ・施設の耐久性 バリアフリー化 洋式トイレ ・校舎は隣接で ・校務支援ソフトの導入（小中の生徒の情報共有） ・ランドデザインの制定 ・施設、設備” ・物品の整理（今後使用するもの） ・現在の施設の老朽化への対応”
保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携 ・地域との連携 教育観の共有 ・地域住民や町民との意思疎通 ・保護者、地域の方に対し、開校に向けての取り組みや現状の報告 ・来年度から、小中学校一貫した学習への取り組み方（手引き）の冊子を保護者へ配布できるよう取り組みをすすめている。 ・小中一貫性のある教育へ向けての話し合いは大切。 ・保護者、地域の理解を十分に得ること ・山都町の強みを活かせるような特色のある義務教育学校にするために何を重視するかを整理すること。” ・ポイントを絞って、何を一番大切にしたいかがわかる学校づくり ・活性化の大きなきっかけになるように。” ・町ですること（各校共通のこと）と各校の独自性を出す部分のすみ分け ・バスの時刻、運行について
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校でなければならない必然性がまだ理解できていない。 ・どんな教育内容にしていくのかを丁寧に事前に考えてほしい。開校してから学校の職員に丸投げにならないように。 ・開校されている学校の教職員へのアンケート等からの情報がより重要と考える（現状では思い描けない）。 ・見通しをもった取り組みをお願いします。

教育課程に関心が高い。地域との連携を挙げるものも目立つ。